

平成28年3月

伊那市議会定例会議案  
関係資料

平成28年2月29日

## 平成28年3月伊那市議会定例会議案関係資料目次

議案第1号関係資料(1)	伊那市固定資産評価審査委員会条例新旧対照表	1
議案第1号関係資料(2)	伊那市手数料徴収条例新旧対照表	4
議案第2号関係資料	伊那市組織条例新旧対照表	5
議案第3号関係資料(1)	伊那市行政改革審議会条例新旧対照表	6
議案第3号関係資料(2)	伊那市地方創生総合戦略審議会条例新旧対照表	7
議案第3号関係資料(3)	伊那市自動車運送事業の設置等に関する条例新旧対照表	8
議案第5号関係資料	伊那市情報公開条例新旧対照表	9
議案第6号関係資料	伊那市個人情報保護条例新旧対照表	13
議案第7号関係資料(1)	伊那市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例新旧対照表	18
議案第7号関係資料(2)	伊那市職員の勤務時間及び休暇等に関する条例新旧対照表	19
議案第7号関係資料(3)	伊那市職員の特殊勤務手当に関する条例新旧対照表	20
議案第8号関係資料(1)	伊那市一般職の任期付職員の採用等に関する条例新旧対照表(第1条関係)	21
議案第8号関係資料(2)	伊那市一般職の任期付職員の採用等に関する条例新旧対照表(第2条関係)	22
議案第10号関係資料	伊那市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例新旧対照表	24
議案第11号関係資料(1)	伊那市特別職の職員の給与等に関する条例新旧対照表(第1条関係)	25
議案第11号関係資料(2)	伊那市特別職の職員の給与等に関する条例新旧対照表(第2条関係)	26
議案第12号関係資料(1)	伊那市一般職の職員の給与に関する条例新旧対照表(第1条関係)	29
議案第12号関係資料(2)	伊那市一般職の職員の給与に関する条例新旧対照表(第2条関係)	42
議案第13号関係資料(1)	伊那市職員の旅費等に関する条例新旧対照表	47
議案第13号関係資料(2)	伊那市特別職の職員の退職手当に関する条例新旧対照表	48

議案第14号関係資料	伊那市一般職の職員の退職手当に関する条例新旧対照表……………	49
議案第15号関係資料(1)	伊那市税条例等改正概要……………	50
議案第15号関係資料(2)	伊那市税条例新旧対照表……………	51
議案第15号関係資料(3)	伊那市国民健康保険税条例新旧対照表……………	59
議案第16号関係資料	伊那市消費生活センター条例新旧対照表……………	60
議案第19号関係資料	伊那市福祉医療費給付金条例新旧対照表……………	61
議案第20号関係資料	伊那市指定地域密着型サービスの事業の運営等に関する基準を定める条例新旧対照表……………	62
議案第23号関係資料	伊那市林業振興施設条例新旧対照表……………	67
議案第24号関係資料	伊那市営住宅条例新旧対照表……………	69
議案第25号関係資料	伊那市消防団員等公務災害補償条例新旧対照表……………	70

# 議案第1号関係資料(1)

## 伊那市固定資産評価審査委員会条例新旧対照表

(傍線の部分は改正部分)

旧	新
<p>(審査の申出)</p> <p>第4条 略</p> <p>2 審査申出書には、次に掲げる事項を記載しなければならない。</p> <p>(1) 審査申出人の氏名又は名称及び住所</p> <p>(2) 略</p> <p>(3) 略</p> <p>(4) 略</p> <p>3 審査申出人が、法人その他の社団若しくは財団であるとき、総代を互選したとき、又は代理人によって審査の申出をするときは、審査申出書には、前項各号に掲げる事項のほか、その代表者若しくは管理人、総代又は代理人の氏名及び住所を記載し、<u>行政不服審査法(昭和37年法律第160号)第13条第1項</u>に規定する書面を添付しなければならない。</p> <p>4～5 略</p>	<p>(審査の申出)</p> <p>第4条 略</p> <p>2 審査申出書には、次に掲げる事項を記載しなければならない。</p> <p>(1) 審査申出人の氏名又は名称及び住所又は居所</p> <p>(2) <u>審査の申出に係る処分の内容</u></p> <p>(3) 略</p> <p>(4) 略</p> <p>(5) 略</p> <p>3 審査申出人が、法人その他の社団若しくは財団であるとき、総代を互選したとき、又は代理人によって審査の申出をするときは、審査申出書には、前項各号に掲げる事項のほか、その代表者若しくは管理人、総代又は代理人の氏名及び住所又は居所を記載し、<u>行政不服審査法施行令(平成27年政令第391号)第3条第1項</u>に規定する書面を添付しなければならない。</p> <p>4～5 略</p> <p>6 <u>審査申出人は、代表者若しくは管理人、総代又は代理人がその資格を失ったときは、書面でその旨を委員会に届け出なければならない。</u></p>
<p>(書面審理)</p> <p>第6条 略</p> <p>2 委員会は、<u>弁明書の提出があった場合においては、審査申出人に対しその副本及び必要と認める資料の概要を記載した文書を送付しなければならない。ただし、審査の申出の全部を容認すべきときは、この限りでない。</u></p> <p>3 略</p>	<p>(書面審理)</p> <p>第6条 略</p> <p>2 <u>前項の規定にかかわらず、行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律(平成14年法律第151号)第3条第1項の規定により同項に規定する電子情報処理組織を使用して弁明がされた場合には、前項の規定に従って弁明書が提出されたものとみなす。</u></p> <p>3 委員会は、<u>弁明書の提出があった場合においては、審査申出人に対しその副本及び必要と認める資料の概要を記載した文書を送付しなければならない。</u></p> <p>4 略</p> <p>5 <u>委員会は、審査申出人から反論書の提出があったときは、これを市長に送付しな</u></p>

旧	新
	<p><u>なければならない。</u></p>
	<p><u>(手数料)</u>  <u>第10条 法第433条第11項において読み替えて準用する行政不服審査法（平成26年法律第68号）第38条第1項に規定する書面若しくは書類又は電磁的記録に記録された事項を記載した書面の交付に要する費用は、伊那市手数料徴収条例（平成18年伊那市条例第57号）に定めるところによる。</u></p>
<p>(議事についての調書)  <u>第10条 略</u></p>	<p>(議事についての調書)  <u>第11条 略</u></p>
<p>(決定書の作成)  <u>第11条 委員会は、審査の決定を行う場合においては、決定書を作成しなければならない。</u>   2 略</p>	<p>(決定書の作成)  <u>第12条 委員会は、審査の決定を行う場合においては、次に掲げる事項を記載し、委員会が記名押印した決定書を作成しなければならない。</u>  <u>(1) 主文</u>  <u>(2) 事案の概要</u>  <u>(3) 審査申出人及び市長の主張の要旨</u>  <u>(4) 理由</u>  2 略</p>
<p>(審査の秩序維持)  <u>第12条 略</u></p>	<p>(審査の秩序維持)  <u>第13条 略</u></p>
<p>(関係者に対する費用の弁償)  <u>第13条 略</u></p>	<p>(関係者に対する費用の弁償)  <u>第14条 略</u></p>

旧	新
(委任) 第14条 略	(委任) 第15条 略

# 議案第1号関係資料(2)

## 伊那市手数料徴収条例新旧対照表

(傍線の部分は改正部分)

旧	新														
<p>(趣旨)</p> <p>第1条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第227条の規定により徴収する手数料は、別に定めのあるものを除くほか、この条例の定めるところによる。</p>	<p>(趣旨)</p> <p>第1条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第227条の規定により徴収する手数料及び行政不服審査法(平成26年法律第68号。他の法令において準用する場合を含む。)の規定により徴収する手数料は、別に定めのあるものを除くほか、この条例の定めるところによる。</p>														
<p>(手数料の免除)</p> <p>第6条 次に掲げるものについては、手数料を免除する。</p> <p>(1)～(5) 略</p> <p>(6) 前各号に掲げるもののほか、市長が公益上特に必要と認めるもの</p>	<p>(手数料の減免)</p> <p>第6条 次に掲げるものについては、手数料を免除する。</p> <p>(1)～(5) 略</p> <p>(6) 前各号に掲げるもののほか、市長(法令に免除に係る判断権者の定めがある場合は、当該判断権者)が公益上その他の理由により特に必要と認めるもの</p> <p><u>2 市長(法令に減額に係る判断権者の定めがある場合は、当該判断権者)は、特に必要と認めるときは、手数料を減額することができる。</u></p>														
<p>別表第1(第2条関係)</p> <p>法令に基づく事務に係る手数料</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">手数料を徴収する事務</th> <th style="width: 30%;">手数料の額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>略</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 狂犬病予防法(昭和25年法律第247号)の規定に基づく事務</td> <td>略 1件につき 340円</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1～3 略</p>	手数料を徴収する事務	手数料の額	略		10 狂犬病予防法(昭和25年法律第247号)の規定に基づく事務	略 1件につき 340円	<p>別表第1(第2条関係)</p> <p>法令に基づく事務に係る手数料</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">手数料を徴収する事務</th> <th style="width: 30%;">手数料の額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>略</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 狂犬病予防法(昭和25年法律第247号)の規定に基づく事務</td> <td>略 1件につき 340円</td> </tr> <tr> <td>11 <u>行政不服審査法第38条第1項及び同法第81条第3項において準用する同法第78条第1項並びにこれらの規定を準用する法令の規定による交付</u></td> <td><u>白黒 1枚につき 10円 カラー 1枚につき 100円</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1～3 略</p> <p><u>4 両面に複写し、又は出力するときは、片面を1枚とする。</u></p>	手数料を徴収する事務	手数料の額	略		10 狂犬病予防法(昭和25年法律第247号)の規定に基づく事務	略 1件につき 340円	11 <u>行政不服審査法第38条第1項及び同法第81条第3項において準用する同法第78条第1項並びにこれらの規定を準用する法令の規定による交付</u>	<u>白黒 1枚につき 10円 カラー 1枚につき 100円</u>
手数料を徴収する事務	手数料の額														
略															
10 狂犬病予防法(昭和25年法律第247号)の規定に基づく事務	略 1件につき 340円														
手数料を徴収する事務	手数料の額														
略															
10 狂犬病予防法(昭和25年法律第247号)の規定に基づく事務	略 1件につき 340円														
11 <u>行政不服審査法第38条第1項及び同法第81条第3項において準用する同法第78条第1項並びにこれらの規定を準用する法令の規定による交付</u>	<u>白黒 1枚につき 10円 カラー 1枚につき 100円</u>														

## 議案第2号関係資料

### 伊那市組織条例新旧対照表

(傍線の部分は改正部分)

旧	新
<p>(事務分掌)</p> <p>第2条 前条に規定する部の事務分掌は、次のとおりとする。</p> <p>総務部～建設部 略</p> <p>水道部</p> <p>(1)～(2) 略</p> <p><u>(3) 住宅団地汚水浄化施設に関すること。</u></p>	<p>(事務分掌)</p> <p>第2条 前条に規定する部の事務分掌は、次のとおりとする。</p> <p>総務部～建設部 略</p> <p>水道部</p> <p>(1)～(2) 略</p>



## 議案第3号関係資料(1)

### 伊那市行政改革審議会条例新旧対照表

(傍線の部分は改正部分)

旧	新
<p>(庶務) 第7条 審議会の庶務は、総務部<u>行政改革推進室</u>において処理する。</p>	<p>(庶務) 第7条 審議会の庶務は、総務部<u>総務課</u>において処理する。</p>

## 議案第3号関係資料(2)

### 伊那市地方創生総合戦略審議会条例新旧対照表

(傍線の部分は改正部分)

旧	新
<p>(庶務) 第7条 審議会の庶務は、総務部<u>人口増推進室</u>において処理する。</p>	<p>(庶務) 第7条 審議会の庶務は、総務部<u>地域創造課</u>において処理する。</p>

## 議案第3号関係資料(3)

### 伊那市自動車運送事業の設置等に関する条例新旧対照表

(傍線の部分は改正部分)

旧	新
<p>(組織) 第4条 略 2 法第14条の規定により、自動車運送事業管理者の権限を行う市長（以下「管理者」という。）の権限に属する事務を処理させるため、長谷総合支所に<u>南アルプス林道管理室</u>を置く。</p>	<p>(組織) 第4条 略 2 法第14条の規定により、自動車運送事業管理者の権限を行う市長（以下「管理者」という。）の権限に属する事務を処理させるため、長谷総合支所に<u>農林建設課</u>を置く。</p>

# 議案第5号関係資料

## 伊那市情報公開条例新旧対照表

(傍線の部分は改正部分)

旧	新
<p>目次 第1章～第2章 略 第3章 <u>不服申立て</u> (第16条) 第4章～第5章 略 附則</p>	<p>目次 第1章～第2章 略 第3章 <u>審査請求</u> (第15条の2 - 第16条の3) 第4章～第5章 略 附則</p>
<p>(第三者保護に関する手続) 第13条 略 2 前項に定める手続がとられた場合において、当該公文書を開示するときは、実施機関は、開示の決定と開示を実施する期日との間に当該第三者が<u>不服申立手続</u>を講ずるに足りる相当の期間を確保するとともに、開示の決定後速やかに、当該第三者に対し、所定の事項を通知するものとする。</p>	<p>(第三者保護に関する手続) 第13条 略 2 前項に定める手続がとられた場合において、当該公文書を開示するときは、実施機関は、開示の決定と開示を実施する期日との間に当該第三者が<u>審査請求手続</u>を講ずるに足りる相当の期間を確保するとともに、開示の決定後速やかに、当該第三者に対し、所定の事項を通知するものとする。</p>
<p>第3章 <u>不服申立て</u></p>	<p>第3章 <u>審査請求</u></p>
	<p>(<u>審理員による審査手続の適用除外</u>) 第15条の2 <u>開示等の決定又は開示請求に係る不作為に対する審査請求については、行政不服審査法(平成26年法律第68号)第9条第1項本文の規定は、適用しない。</u></p>
<p>(<u>不服申立てに関する手続</u>) 第16条 開示等の決定に対して<u>行政不服審査法(昭和37年法律第160号)に基づく不服申立て</u>があった場合は、次に掲げるときを除き、当該<u>不服申立て</u>に係る実施機関は、伊那市情報公開審査会に諮問して、当該<u>不服申立て</u>に対する<u>決定又は裁決</u>をしなければならない。 (1) <u>不服申立て</u>が不適法であり、却下するとき。</p>	<p>(<u>審査請求に関する手続</u>) 第16条 開示等の決定又は開示請求に係る不作為に対して<u>審査請求</u>があった場合は、次に掲げるときを除き、当該<u>審査請求</u>に係る実施機関は、伊那市情報公開審査会に諮問して、当該<u>審査請求</u>に対する<u>裁決</u>をしなければならない。 (1) <u>審査請求</u>が不適法であり、却下するとき。</p>

旧	新
<p>(2) <u>決定又は裁決で、不服申立てに係る開示決定等（開示請求に係る公文書の全部を開示する旨の決定を除く。）を取り消し、又は変更し、当該不服申立てに係る公文書の全部を開示するとき。ただし、当該開示決定等について第三者から反対の意見書が提出されているときを除く。</u></p>	<p>(2) <u>裁決で、審査請求の全部を認容し、当該審査請求に係る公文書の全部を開示するとき（当該公文書の開示について第三者から反対意見書が提出されているときを除く。）。</u></p>
	<p><u>（諮問をした旨の通知）</u>  第16条の2 <u>前条の規定により諮問をした実施機関（以下「諮問実施機関」という。）は、次に掲げる者に対し、諮問をした旨を通知しなければならない。</u>  <u>(1) 審査請求人及び参加人（行政不服審査法第13条第4項に規定する参加人をいう。以下同じ。）</u>  <u>(2) 開示請求者（開示請求者が審査請求人又は参加人である場合を除く。）</u>  <u>(3) 当該審査請求に係る公文書の開示について反対意見書を提出した第三者（当該第三者が審査請求人又は参加人である場合を除く。）</u></p>
	<p><u>（第三者からの審査請求を棄却する場合等における手続）</u>  第16条の3 <u>第13条第2項の規定は、次の各号のいずれかに該当する裁決をする場合について準用する。</u>  <u>(1) 開示の決定に対する第三者からの審査請求を却下し、又は棄却する裁決</u>  <u>(2) 審査請求に係る開示等の決定（開示請求に係る公文書の全部を開示する旨の決定を除く。）を変更し、当該審査請求に係る公文書を開示する旨の裁決（第三者である参加人が当該公文書の開示に反対の意思を表示している場合に限る。）</u></p>
<p>（情報公開審査会の設置等）  第17条 <u>前条に規定する諮問に応じ不服申立てについて審査するため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第138条の4第3項の規定により、伊那市情報公開審査会（以下「審査会」という。）を置く。</u>  2～6 略</p>	<p>（情報公開審査会の設置等）  第17条 <u>第16条に規定する諮問に応じ審査請求について審査するため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第138条の4第3項の規定により、伊那市情報公開審査会（以下「審査会」という。）を置く。</u>  2～6 略</p>

旧	新
<p>(情報公開審査会における会議)</p> <p>第19条 略</p> <p>2～3 略</p> <p>4 委員が<u>不服申立人</u>である場合は、当該委員は、当該<u>不服申立て</u>の審査に係る会議に出席し、又は当該<u>不服申立て</u>の審査に当たることができない。</p> <p>5 <u>不服申立て</u>の審査に係る会議は、非公開とする。</p>	<p>(情報公開審査会における会議)</p> <p>第19条 略</p> <p>2～3 略</p> <p>4 委員が<u>審査請求人</u>である場合は、当該委員は、当該<u>審査請求</u>の審査に係る会議に出席し、又は当該<u>審査請求</u>の審査に当たることができない。</p> <p>5 <u>審査請求</u>の審査に係る会議は、非公開とする。</p>
<p>(情報公開審査会の調査権限)</p> <p>第20条 審査会は、必要と認めるときは、<u>諮問をした実施機関</u>に対し、開示請求に係る公文書の提出を求め、事件の審査に当たる委員をして、<u>不服申立人</u>に閲覧させずにその内容を見聞させることができる。</p> <p>2 前項に定めるもののほか、審査会は、事件に関し、<u>不服申立人、参加人及び実施機関</u>に意見書又は資料の提出を求め、<u>参考人</u>に陳述を求め、又は鑑定をさせ、その他必要な調査をすることができる。</p>	<p>(情報公開審査会の調査権限)</p> <p>第20条 審査会は、必要と認めるときは、<u>諮問実施機関</u>に対し、開示請求に係る公文書の提出を求め、事件の審査に当たる委員をして、<u>審査請求人</u>に閲覧させずにその内容を見聞させることができる。</p> <p>2 前項に定めるもののほか、審査会は、事件に関し、<u>審査請求人、参加人又は諮問実施機関</u>（以下「<u>審査請求人等</u>」という。）に意見書又は資料の提出を求め、<u>適当と認める者にその知っている事実</u>の陳述を求め、又は鑑定をさせ、その他必要な調査をすることができる。</p>
	<p>(<u>意見の陳述</u>)</p> <p><u>第20条の2</u> 審査会は、<u>審査請求人等から申立てがあったときは、当該審査請求人等に口頭で意見を述べる機会を与えなければならない。ただし、審査会が、その必要がないと認めるときは、この限りでない。</u></p> <p>2 <u>前項本文の場合においては、審査請求人又は参加人は、審査会の許可を得て、補佐人とともに出頭することができる。</u></p>
	<p>(<u>意見書等の提出</u>)</p> <p><u>第20条の3</u> <u>審査請求人等は、審査会に対し、意見書又は資料を提出することができる。ただし、審査会が意見書又は資料を提出すべき相当の期間を定めたときは、その期間内にこれを提出しなければならない。</u></p>

旧	新
	<p style="text-align: center;"><u>(提出資料の写しの送付等)</u></p> <p><u>第20条の4 審査会は、第20条第2項又は前条の規定による意見書又は資料の提出があったときは、当該意見書又は資料の写し（電磁的記録にあっては、当該電磁的記録に記録された事項を記載した書面）を当該意見書又は資料を提出した審査請求人等以外の審査請求人等に送付するものとする。ただし、第三者の利益を害するおそれがあると認められるとき、その他正当な理由があるときは、この限りでない。</u></p> <p><u>2 審査請求人等は、審査会に対し、審査会に提出された意見書又は資料の閲覧（電磁的記録にあっては、記録された事項を審査会が定める方法により表示したものの閲覧）を求めることができる。この場合において、審査会は、第三者の利益を害するおそれがあると認めるとき、その他正当な理由があるときでなければ、その閲覧を拒むことができない。</u></p> <p><u>3 審査会は、第1項の規定による送付をし、又は前項の規定による閲覧をさせようとするときは、当該送付又は閲覧に係る意見書又は資料を提出した審査請求人等の意見を聴かなければならない。ただし、審査会が、その必要がないと認めるときは、この限りでない。</u></p> <p><u>4 審査会は、第2項の規定による閲覧について、日時及び場所を指定することができる。</u></p>
<p style="text-align: center;">(その他情報公開審査会関係事項)</p> <p>第21条 <u>前3条</u>に規定するもののほか、審査会の審査に関し必要な事項は、市長が規則で定める。</p>	<p style="text-align: center;">(その他情報公開審査会関係事項)</p> <p>第21条 <u>第18条から前条まで</u>に規定するもののほか、審査会の審査に関し必要な事項は、市長が規則で定める。</p>

# 議案第6号関係資料

## 伊那市個人情報保護条例新旧対照表

(傍線の部分は改正部分)

旧	新
<p>目次 第1章～第2章 略 第3章 <u>不服申立て</u> (第30条) 第4章～第6章 略 附則</p>	<p>目次 第1章～第2章 略 第3章 <u>審査請求</u> (第29条の2 - 第30条の3) 第4章～第6章 略 附則</p>
<p>(第三者保護に関する手続) 第21条 略 2 前項に定める手続がとられた場合において、当該保有個人情報を開示するときは、開示の決定と開示を実施する期日との間に当該第三者が<u>不服申立手続</u>を講じるに足りる相当の期間を確保するとともに、開示の決定後速やかに、当該第三者に対し、所定の事項を通知するものとする。</p>	<p>(第三者保護に関する手続) 第21条 略 2 前項に定める手続がとられた場合において、当該保有個人情報を開示するときは、開示の決定と開示を実施する期日との間に当該第三者が<u>審査請求手続</u>を講じるに足りる相当の期間を確保するとともに、開示の決定後速やかに、当該第三者に対し、所定の事項を通知するものとする。</p>
<p>(利用停止等の請求) 第24条 何人も、実施機関に対し、第18条第1項の規定により開示を受けた自己の保有個人情報が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、当該各号に定める保有個人情報の利用の停止、消去又は提供の停止（以下「利用停止等」という。）を請求することができる。 (1) 第7条の規定に違反して収集されたとき、第8条第1項若しくは第8条の2の規定に違反して利用されているとき、番号法第20条の規定に違反して収集され、若しくは保管されているとき、又は同法<u>第28条</u>の規定に違反して作成された特定個人情報ファイル（同法第2条第9項に規定する特定個人情報ファイルをいう。）に記録されているとき 当該保有個人情報の利用の停止又は消去 (2) 略 2 略</p>	<p>(利用停止等の請求) 第24条 何人も、実施機関に対し、第18条第1項の規定により開示を受けた自己の保有個人情報が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、当該各号に定める保有個人情報の利用の停止、消去又は提供の停止（以下「利用停止等」という。）を請求することができる。 (1) 第7条の規定に違反して収集されたとき、第8条第1項若しくは第8条の2の規定に違反して利用されているとき、番号法第20条の規定に違反して収集され、若しくは保管されているとき、又は同法<u>第29条</u>の規定に違反して作成された特定個人情報ファイル（同法第2条第9項に規定する特定個人情報ファイルをいう。）に記録されているとき 当該保有個人情報の利用の停止又は消去 (2) 略 2 略</p>



旧	新
<p>第3章 不服申立て</p>	<p>第3章 審査請求</p>
	<p><u>(審理員による審査手続の適用除外)</u>  <u>第29条の2 開示等の決定若しくは訂正等の決定又は開示請求若しくは訂正等の請求に係る不作為に対する審査請求については、行政不服審査法（平成26年法律第68号）第9条第1項本文の規定は、適用しない。</u></p>
<p><u>(不服申立てに関する手続)</u>  第30条 <u>開示等の決定又は訂正等の決定に対して行政不服審査法（昭和37年法律第160号）に基づく不服申立てがあった場合は、次に掲げるときを除き、当該不服申立てに係る実施機関は、審査会に諮問して、当該不服申立てに対する決定又は裁決をしなければならない。</u>  (1) <u>不服申立てが不適法であり、却下するとき。</u>  (2) <u>開示等の決定（開示請求に係る保有個人情報の全部を開示する旨の決定を除く。）を取り消し、又は変更し、当該不服申立てに係る保有個人情報の全部を開示するとき。ただし、当該開示等の決定について第三者から反対意見書が提出されているときを除く。</u>  (3) <u>訂正等の決定（訂正等請求に係る保有個人情報の全部を訂正等する旨の決定を除く。）を取り消し、又は変更し、当該不服申立てに係る保有個人情報の全部を訂正等するとき。</u></p>	<p><u>(審査請求に関する手続)</u>  第30条 <u>開示等の決定若しくは訂正等の決定又は開示請求若しくは訂正等の請求に係る不作為に対して審査請求があった場合は、次に掲げるときを除き、当該審査請求に係る実施機関は、審査会に諮問して、当該審査請求に対する裁決をしなければならない。</u>  (1) <u>審査請求が不適法であり、却下するとき。</u>  (2) <u>裁決で、審査請求の全部を認容し、当該審査請求に係る保有個人情報の全部を開示するとき（当該保有個人情報の開示について第三者から反対意見書が提出されているときを除く。）。</u>  (3) <u>裁決で、審査請求の全部を認容し、当該審査請求に係る保有個人情報の全部を訂正等するとき。</u></p>
	<p><u>(諮問をした旨の通知)</u>  <u>第30条の2 前条の規定により諮問をした実施機関（以下「諮問実施機関」という。）は、次に掲げる者に対し、諮問をした旨を通知しなければならない。</u>  <u>(1) 審査請求人及び参加人（行政不服審査法第13条第4項に規定する参加人という。以下同じ。）</u>  <u>(2) 開示請求者又は訂正等請求者（開示請求者又は訂正等請求者が審査請求人又は参加人である場合を除く。）</u>  <u>(3) 当該審査請求に係る保有個人情報の開示について反対意見書を提出した第三者</u></p>

旧	新
	<p><u>(当該第三者が審査請求人又は参加人である場合を除く。)</u></p>
	<p><u>(第三者からの審査請求を棄却する場合等における手続)</u>  <u>第30条の3 第21条第2項の規定は、次の各号のいずれかに該当する裁決をする場合について準用する。</u>  <u>(1) 開示等の決定に対する第三者からの審査請求を却下し、又は棄却する裁決</u>  <u>(2) 審査請求に係る開示等の決定（開示請求に係る保有個人情報の全部を開示する旨の決定を除く。）を変更し、当該審査請求に係る保有個人情報を開示する旨の裁決（第三者である参加人が当該保有個人情報の開示に反対の意思を表示している場合に限る。）</u></p>
<p>(個人情報保護審査会の設置等)  第31条 この条例の定めるところにより意見を聴くこととされた事項について審議するとともに前条に規定する諮問に応じ<u>不服申立て</u>について審査するため、地方自治法第138条の4第3項の規定により、審査会を置く。  2～5 略</p>	<p>(個人情報保護審査会の設置等)  第31条 この条例の定めるところにより意見を聴くこととされた事項について審議するとともに第30条に規定する諮問に応じ<u>審査請求</u>について審査するため、地方自治法第138条の4第3項の規定により、審査会を置く。  2～5 略</p>
<p>(個人情報保護審査会における会議)  第33条 略  2～3 略  4 委員が<u>不服申立人</u>である場合は、当該委員は、当該<u>不服申立て</u>の審査に係る会議に出席し、又は当該<u>不服申立て</u>の審査に当たることができない。  5 <u>不服申立て</u>の審査に係る会議は、非公開とする。</p>	<p>(個人情報保護審査会における会議)  第33条 略  2～3 略  4 委員が<u>審査請求人</u>である場合は、当該委員は、当該<u>審査請求</u>の審査に係る会議に出席し、又は当該<u>審査請求</u>の審査に当たることができない。  5 <u>審査請求</u>の審査に係る会議は、非公開とする。</p>
<p>(個人情報保護審査会の調査権限)  第34条 審査会は、必要と認めるときは、<u>諮問をした実施機関</u>に対し、開示請求又は訂正等請求に係る保有個人情報の提出を求め、事件の審査に当たる委員をして、<u>不服申立人</u>に閲覧させずにその内容を見聞させることができる。  2 前項に定めるもののほか、審査会は、事件に関し、<u>不服申立人</u>、<u>参加人</u>及び<u>実施</u></p>	<p>(個人情報保護審査会の調査権限)  第34条 審査会は、必要と認めるときは、<u>諮問実施機関</u>に対し、開示請求又は訂正等請求に係る保有個人情報の提出を求め、事件の審査に当たる委員をして、<u>審査請求人</u>に閲覧させずにその内容を見聞させることができる。  2 前項に定めるもののほか、審査会は、事件に関し、<u>審査請求人</u>、<u>参加人</u>又は<u>諮問</u></p>

旧	新
<p>機関に意見書又は資料の提出を求め、<u>参考人に陳述を求め、又は鑑定をさせ、その他必要な調査をすることができる。</u></p>	<p><u>実施機関（以下「審査請求人等」という。）に意見書又は資料の提出を求め、<b>適当と認める者にその知っている事実の陳述を求め、又は鑑定をさせ、その他必要な調査をすることができる。</b></u></p>
	<p><u>(意見の陳述)</u>  <u>第34条の2 審査会は、審査請求人等から申立てがあったときは、当該審査請求人等に口頭で意見を述べる機会を与えなければならない。ただし、審査会が、その必要がないと認めるときは、この限りでない。</u>  <u>2 前項本文の場合においては、審査請求人又は参加人は、審査会の許可を得て、補佐人とともに出頭することができる。</u></p>
	<p><u>(意見書等の提出)</u>  <u>第34条の3 審査請求人等は、審査会に対し、意見書又は資料を提出することができる。ただし、審査会が意見書又は資料を提出すべき相当の期間を定めたときは、その期間内にこれを提出しなければならない。</u></p>
	<p><u>(提出資料の写しの送付等)</u>  <u>第34条の4 審査会は、第34条第2項又は前条の規定による意見書又は資料の提出があったときは、当該意見書又は資料の写し（電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られた記録をいう。以下同じ。）にあっては、当該電磁的記録に記録された事項を記載した書面）を当該意見書又は資料を提出した審査請求人等以外の審査請求人等に送付するものとする。ただし、第三者の利益を害するおそれがあると認められるとき、その他正当な理由があるときは、この限りでない。</u>  <u>2 審査請求人等は、審査会に対し、審査会に提出された意見書又は資料の閲覧（電磁的記録にあっては、記録された事項を審査会が定める方法により表示したものの閲覧）を求めることができる。この場合において、審査会は、第三者の利益を害するおそれがあると認めるとき、その他正当な理由があるときでなければ、その閲覧を拒むことができない。</u>  <u>3 審査会は、第1項の規定による送付をし、又は前項の規定による閲覧をさせよう</u></p>

旧	新
	<p><u>と</u>するときは、<u>当該送付又は閲覧に係る意見書又は資料を提出した審査請求人等の意見を聴かなければならない。ただし、審査会が、その必要がないと認めるときは、この限りでない。</u></p> <p><u>4 審査会は、第2項の規定による閲覧について、日時及び場所を指定することができる。</u></p>
<p>(その他個人情報保護審査会関係事項)  第35条 <u>前2条</u>に規定するもののほか、審査会の審査に関し必要な事項は、市長が規則で定める。</p>	<p>(その他個人情報保護審査会関係事項)  第35条 <u>第33条から前条まで</u>に規定するもののほか、審査会の審査に関し必要な事項は、市長が規則で定める。</p>

## 議案第7号関係資料(1)

### 伊那市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例新旧対照表

(傍線の部分は改正部分)

旧	新
<p>(報告事項)</p> <p>第3条 前条の規定により任命権者が報告しなければならない事項は、次に掲げる事項とする。</p> <p>(1) 略</p> <p><u>(2) 略</u></p> <p><u>(3) 略</u></p> <p><u>(4) 略</u></p> <p><u>(5) 略</u></p> <p><u>(6) 職員の研修及び勤務成績の評定の状況</u></p> <p><u>(7) 略</u></p> <p><u>(8) 略</u></p>	<p>(報告事項)</p> <p>第3条 前条の規定により任命権者が報告しなければならない事項は、次に掲げる事項とする。</p> <p>(1) 略</p> <p><u>(2) 職員の人事評価の状況</u></p> <p><u>(3) 略</u></p> <p><u>(4) 略</u></p> <p><u>(5) 職員の休業に関する状況</u></p> <p><u>(6) 略</u></p> <p><u>(7) 略</u></p> <p><u>(8) 職員の退職管理の状況</u></p> <p><u>(9) 職員の研修の状況</u></p> <p><u>(10) 略</u></p> <p><u>(11) 略</u></p>
<p>(公平委員会の報告事項)</p> <p>第5条 前条の規定により公平委員会が報告しなければならない事項は、次に掲げる事項とする。</p> <p>(1) 略</p> <p>(2) 不利益処分に関する<u>不服申立て</u>の状況</p>	<p>(公平委員会の報告事項)</p> <p>第5条 前条の規定により公平委員会が報告しなければならない事項は、次に掲げる事項とする。</p> <p>(1) 略</p> <p>(2) 不利益処分に関する<u>審査請求</u>の状況</p>

## 議案第7号関係資料(2)

### 伊那市職員の勤務時間及び休暇等に関する条例新旧対照表

(傍線の部分は改正部分)

旧	新
<p>(趣旨)</p> <p>第1条 この条例は、地方公務員法（昭和25年法律第261号。以下「法」という。） <u>第24条第6項</u>の規定により、職員の勤務時間及び休暇等に関し必要な事項を定めるものとする。</p>	<p>(趣旨)</p> <p>第1条 この条例は、地方公務員法（昭和25年法律第261号。以下「法」という。） <u>第24条第5項</u>の規定により、職員の勤務時間及び休暇等に関し必要な事項を定めるものとする。</p>

## 議案第7号関係資料(3)

### 伊那市職員の特殊勤務手当に関する条例新旧対照表

(傍線の部分は改正部分)

旧	新
<p>(趣旨)</p> <p>第1条 この条例は、地方公務員法（昭和25年法律第261号）<u>第24条第6項</u>及び伊那市一般職の職員の給与に関する条例（平成18年伊那市条例第39号。以下「給与条例」という。）第34条の規定により、職員の特殊勤務手当に関し必要な事項を定めるものとする。</p>	<p>(趣旨)</p> <p>第1条 この条例は、地方公務員法（昭和25年法律第261号）<u>第24条第5項</u>及び伊那市一般職の職員の給与に関する条例（平成18年伊那市条例第39号。以下「給与条例」という。）第34条の規定により、職員の特殊勤務手当に関し必要な事項を定めるものとする。</p>

# 議案第8号関係資料(1)

## 伊那市一般職の任期付職員の採用等に関する条例新旧対照表 (第1条関係)

(傍線の部分は改正部分)

旧	新																																
<p>(給与に関する特例)</p> <p>第4条 第2条第1項の規定により任期を定めて採用された職員（以下この条及び次条において「特定任期付職員」という。）には、次の給料表を適用する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>号俸</th> <th>給料月額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td><u>370,000円</u></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td><u>418,000円</u></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td><u>470,000円</u></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td><u>531,000円</u></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td><u>606,000円</u></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td><u>708,000円</u></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td><u>828,000円</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>2～5 略</p>	号俸	給料月額	1	<u>370,000円</u>	2	<u>418,000円</u>	3	<u>470,000円</u>	4	<u>531,000円</u>	5	<u>606,000円</u>	6	<u>708,000円</u>	7	<u>828,000円</u>	<p>(給与に関する特例)</p> <p>第4条 第2条第1項の規定により任期を定めて採用された職員（以下この条及び次条において「特定任期付職員」という。）には、次の給料表を適用する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>号俸</th> <th>給料月額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td><u>371,000円</u></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td><u>419,000円</u></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td><u>471,000円</u></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td><u>532,000円</u></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td><u>607,000円</u></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td><u>709,000円</u></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td><u>829,000円</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>2～5 略</p>	号俸	給料月額	1	<u>371,000円</u>	2	<u>419,000円</u>	3	<u>471,000円</u>	4	<u>532,000円</u>	5	<u>607,000円</u>	6	<u>709,000円</u>	7	<u>829,000円</u>
号俸	給料月額																																
1	<u>370,000円</u>																																
2	<u>418,000円</u>																																
3	<u>470,000円</u>																																
4	<u>531,000円</u>																																
5	<u>606,000円</u>																																
6	<u>708,000円</u>																																
7	<u>828,000円</u>																																
号俸	給料月額																																
1	<u>371,000円</u>																																
2	<u>419,000円</u>																																
3	<u>471,000円</u>																																
4	<u>532,000円</u>																																
5	<u>607,000円</u>																																
6	<u>709,000円</u>																																
7	<u>829,000円</u>																																
<p>(給与に関する条例の適用除外等)</p> <p>第5条 略</p> <p>2 特定任期付職員に対する給与条例第39条第1項及び第48条第1項の規定の適用については、給与条例第39条第1項中「職員が」とあるのは「職員及び伊那市一般職の任期付職員の採用等に関する条例（平成18年伊那市条例第229号）第4条第1項に規定する特定任期付職員である職員が」と、「当該」とあるのは「これらの」と、給与条例第48条第1項中「<u>、6月に支給する場合には100分の122.5、12月に支給する場合には100分の137.5</u>」とあるのは「100分の155」とする。</p>	<p>(給与に関する条例の適用除外等)</p> <p>第5条 略</p> <p>2 特定任期付職員に対する給与条例第39条第1項及び第48条第1項の規定の適用については、給与条例第39条第1項中「職員が」とあるのは「職員及び伊那市一般職の任期付職員の採用等に関する条例（平成18年伊那市条例第229号）第4条第1項に規定する特定任期付職員である職員が」と、「当該」とあるのは「これらの」と、給与条例第48条第1項中「<u>100分の122.5</u>」とあるのは「100分の155」と、<u>「100分の137.5」とあるのは「100分の160」とする。</u></p>																																



## 議案第8号関係資料(2)

### 伊那市一般職の任期付職員の採用等に関する条例新旧対照表（第2条関係）

（傍線の部分は改正部分）

旧	新												
<p>（給与に関する特例）</p> <p>第4条 略</p> <p><u>2 市長は、特定任期付職員の号俸を、特定任期付職員が従事する業務に応じて規則で定める基準に従い決定する。</u></p> <p>3～5 略</p>	<p>（給与に関する特例）</p> <p>第4条 略</p> <p><u>2 特定任期付職員の職務は、その複雑、困難及び責任の度合いに基づきこれを前項の給料表に定める号俸に分類するものとし、その分類の基準となるべき職務の内容は、別表に定めるとおりとし、同表に掲げる職務とその複雑、困難及び責任の度合いが同程度の職務で規則で定めるものは、それぞれの職務の号俸に分類されるものとする。</u></p> <p>3～5 略</p>												
<p>（給与に関する条例の適用除外等）</p> <p>第5条 略</p> <p>2 特定任期付職員に対する給与条例第39条第1項及び第48条第1項の規定の適用については、給与条例第39条第1項中「職員が」とあるのは「職員及び伊那市一般職の任期付職員の採用等に関する条例（平成18年伊那市条例第229号）第4条第1項に規定する特定任期付職員である職員が」と、「当該」とあるのは「これらの」と、給与条例第48条第1項中「<u>100分の122.5</u>」とあるのは「<u>100分の155</u>」と、「<u>100分の137.5</u>」とあるのは「<u>100分の160</u>」とする。</p>	<p>（給与に関する条例の適用除外等）</p> <p>第5条 略</p> <p>2 特定任期付職員に対する給与条例第39条第1項及び第48条第1項の規定の適用については、給与条例第39条第1項中「職員が」とあるのは「職員及び伊那市一般職の任期付職員の採用等に関する条例（平成18年伊那市条例第229号）第4条第1項に規定する特定任期付職員である職員が」と、「当該」とあるのは「これらの」と、給与条例第48条第1項中「<u>6月に支給する場合には100分の122.5</u>、<u>12月に支給する場合には100分の137.5</u>」とあるのは「<u>100分の157.5</u>」とする。</p>												
	<p>別表（第4条関係）</p> <p>号俸別基準職務表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">号俸</th> <th style="text-align: center;">基準となる職務</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;"><u>1</u></td> <td>高度の専門的な知識経験に基づき業務を行う職務</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><u>2</u></td> <td>高度の専門的な知識経験に基づき困難な業務を行う職務</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><u>3</u></td> <td>高度の専門的な知識経験に基づき特に困難な業務を行う職務</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><u>4</u></td> <td>特に高度の専門的な知識経験に基づき特に困難な業務を行う職務</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><u>5</u></td> <td>特に高度の専門的な知識経験に基づき特に困難な業務で重要なものを行う職務</td> </tr> </tbody> </table>	号俸	基準となる職務	<u>1</u>	高度の専門的な知識経験に基づき業務を行う職務	<u>2</u>	高度の専門的な知識経験に基づき困難な業務を行う職務	<u>3</u>	高度の専門的な知識経験に基づき特に困難な業務を行う職務	<u>4</u>	特に高度の専門的な知識経験に基づき特に困難な業務を行う職務	<u>5</u>	特に高度の専門的な知識経験に基づき特に困難な業務で重要なものを行う職務
号俸	基準となる職務												
<u>1</u>	高度の専門的な知識経験に基づき業務を行う職務												
<u>2</u>	高度の専門的な知識経験に基づき困難な業務を行う職務												
<u>3</u>	高度の専門的な知識経験に基づき特に困難な業務を行う職務												
<u>4</u>	特に高度の専門的な知識経験に基づき特に困難な業務を行う職務												
<u>5</u>	特に高度の専門的な知識経験に基づき特に困難な業務で重要なものを行う職務												

旧	新	
	6	極めて高度の専門的な知識経験又は優れた識見に基づき特に困難な業務で重要なものを行う職務
	7	極めて高度の専門的な知識経験又は優れた識見に基づき特に困難な業務で特に重要なものを行う職務

# 議案第10号関係資料

## 伊那市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例新旧対照表

(傍線の部分は改正部分)

旧	新																		
<p>附 則</p>	<p>附 則</p>																		
<p>(他の法令による給付との調整)</p> <p>第5条 年金たる補償の額は、当該補償の事由となった障害又は死亡について次の表の左欄に掲げる年金たる補償の種類に応じ同表の中欄に掲げる法律による年金たる給付が支給される場合には、当分の間、この条例の規定にかかわらず、この条例の規定（第14条の2を除く。）による年金たる補償の年額に、同表の左欄に掲げる当該年金たる補償の種類に応じ同表の中欄に掲げる当該法律による年金たる給付ごとに同表の右欄に掲げる率を乗じて得た額（その額が当該年金たる補償の年額から当該補償の事由となった障害又は死亡について支給される同表の中欄に掲げる当該法律による年金たる給付の額の合計額を控除した残額を下回る場合には、当該残額）とし、これらの額に50円未満の端数があるときは、これを切り捨て、50円以上100円未満の端数があるときは、これを100円に切り上げるものとする。</p> <table border="1" data-bbox="118 901 1097 1053"> <tr> <td>傷病補償年金</td> <td>略</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>障害厚生年金等（当該補償の事由となった障害について障害基礎年金が支給される場合を除く。）</td> <td><u>0.86</u></td> </tr> <tr> <td></td> <td>略</td> <td></td> </tr> </table> <p>略</p>	傷病補償年金	略			障害厚生年金等（当該補償の事由となった障害について障害基礎年金が支給される場合を除く。）	<u>0.86</u>		略		<p>(他の法令による給付との調整)</p> <p>第5条 年金たる補償の額は、当該補償の事由となった障害又は死亡について次の表の左欄に掲げる年金たる補償の種類に応じ同表の中欄に掲げる法律による年金たる給付が支給される場合には、当分の間、この条例の規定にかかわらず、この条例の規定（第14条の2を除く。）による年金たる補償の年額に、同表の左欄に掲げる当該年金たる補償の種類に応じ同表の中欄に掲げる当該法律による年金たる給付ごとに同表の右欄に掲げる率を乗じて得た額（その額が当該年金たる補償の年額から当該補償の事由となった障害又は死亡について支給される同表の中欄に掲げる当該法律による年金たる給付の額の合計額を控除した残額を下回る場合には、当該残額）とし、これらの額に50円未満の端数があるときは、これを切り捨て、50円以上100円未満の端数があるときは、これを100円に切り上げるものとする。</p> <table border="1" data-bbox="1149 901 2123 1053"> <tr> <td>傷病補償年金</td> <td>略</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>障害厚生年金等（当該補償の事由となった障害について障害基礎年金が支給される場合を除く。）</td> <td><u>0.88</u></td> </tr> <tr> <td></td> <td>略</td> <td></td> </tr> </table> <p>略</p>	傷病補償年金	略			障害厚生年金等（当該補償の事由となった障害について障害基礎年金が支給される場合を除く。）	<u>0.88</u>		略	
傷病補償年金	略																		
	障害厚生年金等（当該補償の事由となった障害について障害基礎年金が支給される場合を除く。）	<u>0.86</u>																	
	略																		
傷病補償年金	略																		
	障害厚生年金等（当該補償の事由となった障害について障害基礎年金が支給される場合を除く。）	<u>0.88</u>																	
	略																		
<p>2 休業補償の額は、同一の事由について次の表の左欄に掲げる法律による年金たる給付が支給される場合には、当分の間、この条例の規定にかかわらず、この条例の規定による休業補償の額に、同表の左欄に掲げる法律による年金たる給付の種類に応じ同表の右欄に掲げる率を乗じて得た額（その額がこの条例の規定による休業補償の額から同一の事由について支給される当該年金たる給付の額の合計額を365で除して得た額を控除した残額を下回る場合には、当該残額）とする。</p> <table border="1" data-bbox="118 1316 1097 1428"> <tr> <td>略</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>障害厚生年金等（当該補償の事由となった障害について障害基礎年金が支給される場合を除く。）</td> <td><u>0.86</u></td> </tr> </table> <p>略</p>	略				障害厚生年金等（当該補償の事由となった障害について障害基礎年金が支給される場合を除く。）	<u>0.86</u>	<p>2 休業補償の額は、同一の事由について次の表の左欄に掲げる法律による年金たる給付が支給される場合には、当分の間、この条例の規定にかかわらず、この条例の規定による休業補償の額に、同表の左欄に掲げる法律による年金たる給付の種類に応じ同表の右欄に掲げる率を乗じて得た額（その額がこの条例の規定による休業補償の額から同一の事由について支給される当該年金たる給付の額の合計額を365で除して得た額を控除した残額を下回る場合には、当該残額）とする。</p> <table border="1" data-bbox="1149 1316 2123 1428"> <tr> <td>略</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>障害厚生年金等（当該補償の事由となった障害について障害基礎年金が支給される場合を除く。）</td> <td><u>0.88</u></td> </tr> </table> <p>略</p>	略				障害厚生年金等（当該補償の事由となった障害について障害基礎年金が支給される場合を除く。）	<u>0.88</u>						
略																			
	障害厚生年金等（当該補償の事由となった障害について障害基礎年金が支給される場合を除く。）	<u>0.86</u>																	
略																			
	障害厚生年金等（当該補償の事由となった障害について障害基礎年金が支給される場合を除く。）	<u>0.88</u>																	

# 議案第11号関係資料(1)

## 伊那市特別職の職員の給与等に関する条例新旧対照表 (第1条関係)

(傍線の部分は改正部分)

旧	新
<p>第3条 略</p> <p>2 常勤の職員の手当は、伊那市一般職の職員の給与に関する条例（平成18年伊那市条例第39号。以下「条例」という。）の適用を受ける一般職の職員の例により算出される額とする。ただし、条例第48条第1項中「100分の122.5」とあるのは「100分の147.5」と、「100分の137.5」とあるのは「<u>100分の162.5</u>」とする。この場合において、同項の期末手当基礎額は、基準日現在において受けるべき給料月額及びその給料月額に100分の40を乗じて得た額の合計額とする。</p>	<p>第3条 略</p> <p>2 常勤の職員の手当は、伊那市一般職の職員の給与に関する条例（平成18年伊那市条例第39号。以下<u>この項において</u>「条例」という。）の適用を受ける一般職の職員の例により算出される額とする。ただし、条例第48条第1項中「100分の122.5」とあるのは「100分の147.5」と、「100分の137.5」とあるのは「<u>100分の167.5</u>」とする。この場合において、同項の期末手当基礎額は、基準日現在において受けるべき給料月額及びその給料月額に100分の40を乗じて得た額の合計額とする。</p>
<p>(期末手当の額)</p> <p>第8条 前条の期末手当の額は、期末手当基礎額に、6月21日に支給する場合においては100分の147.5、12月21日に支給する場合においては<u>100分の162.5</u>を乗じて得た額に、基準日以前6月以内の期間におけるその者の在職期間の次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める割合を乗じて得た額とする。</p> <p>(1)～(4) 略</p> <p>2 略</p>	<p>(期末手当の額)</p> <p>第8条 前条の期末手当の額は、期末手当基礎額に、6月21日に支給する場合においては100分の147.5、12月21日に支給する場合においては<u>100分の167.5</u>を乗じて得た額に、基準日以前6月以内の期間におけるその者の在職期間の次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める割合を乗じて得た額とする。</p> <p>(1)～(4) 略</p> <p>2 略</p>

## 議案第11号関係資料(2)

### 伊那市特別職の職員の給与等に関する条例新旧対照表（第2条関係）

(傍線の部分は改正部分)

旧	新																
<p>第3条 略</p> <p>2 常勤の職員の手当は、伊那市一般職の職員の給与に関する条例（平成18年伊那市条例第39号。以下この項において「条例」という。）の適用を受ける一般職の職員の例により算出される額とする。ただし、条例第48条第1項中「100分の122.5」とあるのは「<u>100分の147.5</u>」と、「100分の137.5」とあるのは「<u>100分の167.5</u>」とする。この場合において、同項の期末手当基礎額は、基準日現在において受けるべき給料月額及びその給料月額に100分の40を乗じて得た額の合計額とする。</p>	<p>第3条 略</p> <p>2 常勤の職員の手当は、伊那市一般職の職員の給与に関する条例（平成18年伊那市条例第39号。以下この項において「条例」という。）の適用を受ける一般職の職員の例により算出される額とする。ただし、条例第48条第1項中「100分の122.5」とあるのは「<u>100分の150</u>」と、「100分の137.5」とあるのは「<u>100分の165</u>」とする。この場合において、同項の期末手当基礎額は、基準日現在において受けるべき給料月額及びその給料月額に100分の40を乗じて得た額の合計額とする。</p>																
<p>(期末手当の額)</p> <p>第8条 前条の期末手当の額は、期末手当基礎額に、6月21日に支給する場合においては<u>100分の147.5</u>、12月21日に支給する場合においては<u>100分の167.5</u>を乗じて得た額に、基準日以前6月以内の期間におけるその者の在職期間の次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める割合を乗じて得た額とする。</p> <p>(1)～(4) 略</p> <p>2 略</p>	<p>(期末手当の額)</p> <p>第8条 前条の期末手当の額は、期末手当基礎額に、6月21日に支給する場合においては<u>100分の150</u>、12月21日に支給する場合においては<u>100分の165</u>を乗じて得た額に、基準日以前6月以内の期間におけるその者の在職期間の次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める割合を乗じて得た額とする。</p> <p>(1)～(4) 略</p> <p>2 略</p>																
<p>別表第1（第3条関係）</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">職名</th> <th style="text-align: center;">給料月額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">略</td> </tr> <tr> <td>教育長</td> <td style="text-align: right;">654,000円</td> </tr> <tr> <td><u>地域自治区長</u></td> <td style="text-align: right;"><u>580,000円</u></td> </tr> </tbody> </table>	職名	給料月額	略		教育長	654,000円	<u>地域自治区長</u>	<u>580,000円</u>	<p>別表第1（第3条関係）</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">職名</th> <th style="text-align: center;">給料月額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">略</td> </tr> <tr> <td>教育長</td> <td style="text-align: right;">654,000円</td> </tr> </tbody> </table>	職名	給料月額	略		教育長	654,000円		
職名	給料月額																
略																	
教育長	654,000円																
<u>地域自治区長</u>	<u>580,000円</u>																
職名	給料月額																
略																	
教育長	654,000円																
<p>別表第2（第5条関係）</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">職名</th> <th style="text-align: center;">議員報酬（月額）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">市議会議員</td> <td style="text-align: center;">議長</td> <td style="text-align: right;">459,000円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">副議長</td> <td style="text-align: right;">383,000円</td> </tr> </tbody> </table>	職名		議員報酬（月額）	市議会議員	議長	459,000円	副議長	383,000円	<p>別表第2（第5条関係）</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">職名</th> <th style="text-align: center;">議員報酬（月額）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">市議会議員</td> <td style="text-align: center;">議長</td> <td style="text-align: right;"><u>464,000円</u></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">副議長</td> <td style="text-align: right;"><u>388,000円</u></td> </tr> </tbody> </table>	職名		議員報酬（月額）	市議会議員	議長	<u>464,000円</u>	副議長	<u>388,000円</u>
職名		議員報酬（月額）															
市議会議員	議長	459,000円															
	副議長	383,000円															
職名		議員報酬（月額）															
市議会議員	議長	<u>464,000円</u>															
	副議長	<u>388,000円</u>															

旧				新			
	議員		360,000円		議員		365,000円
別表第3（第9条、第11条関係）				別表第3（第9条、第11条関係）			
職名		報酬		職名		報酬	
		年額	月額			年額	月額
略				略			
農業委員	略			略			
	部会長		45,900円				
	副部会長		41,600円				
	委員		41,100円		委員		41,100円
略				農地利用最適化推進委員			41,100円
略				略			
選挙長	国会議員の選挙等の執行経費の基準に			選挙長			国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律（昭和25年法律第179号）に定める額
投票所の投票管理者	関する法律（昭和25年法律第179号）			投票所の投票管理者			
期日前投票所の投票管理者	に定める額			期日前投票所の投票管理者			
開票管理者				開票管理者			
投票所の投票立会人				投票所の投票立会人			
期日前投票所の投票立会人				期日前投票所の投票立会人			
選挙立会人				選挙立会人			
開票立会人				開票立会人			
略				略			
備考 その他条例に基づいて設置された審議会その他の委員会の委員（以下「特定委員」という。）について、議会の議員のうちから選任され、又は委嘱された場合における当該委員に係る報酬額は、この表の規定にかかわらず、特定委員について定める報酬額の2分の1に相当する額とする。				備考 1 その他条例に基づいて設置された審議会その他の委員会の委員（以下「特定委員」という。）について、議会の議員のうちから選任され、又は委嘱された場合における当該委員に係る報酬の額は、この表の規定にかかわらず、特定委員について定める報酬の額の2分の1に相当する額とする。 2 投票所の投票立会人及び期日前投票所の投票立会人に係る報酬の額は、立会時間が投票時間（投票所（期日前投票にあっては、期日前投票所。以下同じ。）を開く時刻から投票所を閉じる時刻までの時間をいう。）の2分の1以下である場合は、この表に定める報酬の額の2分の1に相当する額とする。			

旧	新
	<u>3 選挙長、開票管理者、選挙立会人及び開票立会人の報酬については、この表中「日額」とあるのは、「勤務1回当たりの額」とする。</u>

# 議案第12号関係資料(1)

## 伊那市一般職の職員の給与に関する条例新旧対照表（第1条関係）

(傍線の部分は改正部分)

旧	新
<p>(勤勉手当の額)</p> <p>第52条 勤勉手当の額は、勤勉手当基礎額に、任命権者が市長の定める基準に従って定める割合を乗じて得た額とする。この場合において、任命権者が支給する勤勉手当の額の、次の各号に掲げる職員の区分ごとの総額は、当該各号に定める額を超えてはならない。</p> <p>(1) 前条の職員のうち再任用職員以外の職員 当該職員の勤勉手当基礎額に当該職員がそれぞれ基準日現在（退職し、若しくは失職し、又は死亡した職員にあっては、退職し、若しくは失職し、又は死亡した日現在。次項及び附則第15項第4号において同じ。）において受けるべき扶養手当の月額及びこれに対する地域手当の月額の合計額を加算した額に100分の75（特定幹部職員にあっては100分の95）を乗じて得た額の総額</p> <p>(2) 前条の職員のうち再任用職員 当該再任用職員の勤勉手当基礎額に100分の35（特定幹部職員にあっては100分の45）を乗じて得た額の総額</p> <p>2～3 略</p>	<p>(勤勉手当の額)</p> <p>第52条 勤勉手当の額は、勤勉手当基礎額に、任命権者が市長の定める基準に従って定める割合を乗じて得た額とする。この場合において、任命権者が支給する勤勉手当の額の、次の各号に掲げる職員の区分ごとの総額は、当該各号に定める額を超えてはならない。</p> <p>(1) 前条の職員のうち再任用職員以外の職員 当該職員の勤勉手当基礎額に当該職員がそれぞれ基準日現在（退職し、若しくは失職し、又は死亡した職員にあっては、退職し、若しくは失職し、又は死亡した日現在。次項及び附則第15項第4号において同じ。）において受けるべき扶養手当の月額及びこれに対する地域手当の月額の合計額を加算した額に、<u>6月に支給する場合においては100分の75（特定幹部職員にあっては100分の95）、12月に支給する場合においては100分の85（特定幹部職員にあっては100分の105）</u>を乗じて得た額の総額</p> <p>(2) 前条の職員のうち再任用職員 当該再任用職員の勤勉手当基礎額に、<u>6月に支給する場合においては100分の35（特定幹部職員にあっては100分の45）、12月に支給する場合においては100分の40（特定幹部職員にあっては100分の50）</u>を乗じて得た額の総額</p> <p>2～3 略</p>
<p>附 則</p>	<p>附 則</p>
<p>18 附則第15項の規定が適用される間、第52条第1項第1号に定める額は、同号の規定にかかわらず、同号の規定により算出した額から、同号に掲げる職員で附則第15項の規定により給与が減じられて支給されるものの勤勉手当減額対象額に100分の1.125（特定幹部職員にあっては、100分の1.425）を乗じて得た額（最低号俸に達しない場合にあつては、勤勉手当減額基礎額に100分の75（特定幹部職員にあっては、100分の95）を乗じて得た額）の総額に相当する額を減じた額とする。</p>	<p>18 附則第15項の規定が適用される間、第52条第1項第1号に定める額は、同号の規定にかかわらず、同号の規定により算出した額から、同号に掲げる職員で附則第15項の規定により給与が減じられて支給されるものの勤勉手当減額対象額に、<u>6月に支給する場合においては100分の1.125（特定幹部職員にあっては、100分の1.425）、12月に支給する場合においては100分の1.275（特定幹部職員にあっては、100分の1.575）</u>を乗じて得た額（最低号俸に達しない場合にあつては、勤勉手当減額基礎額に、<u>6月に支給する場合においては100分の75（特定幹部職員にあっては、100分の95）</u>を乗じて得た額）の総額に相当する額を減じた額とする。</p>



旧									新								
									ては、100分の95)、12月に支給する場合には100分の85(特定幹部職員にあつては、100分の105)を乗じて得た額)の総額に相当する額を減じた額とする。								
別表(第5条関係) 行政職給料表									別表(第5条関係) 行政職給料表								
職員の 区分	職務 の級	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	職員の 区分	職務 の級	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
		号俸	給料月額	給料月額	給料月額	給料月額	給料月額	給料月額			給料月額	号俸	給料月額	給料月額	給料月額	給料月額	給料月額
再任用 職員以 外の職 員		円	円	円	円	円	円	円	再任用 職員以 外の職 員		円	円	円	円	円	円	円
	1	<u>137,600</u>	<u>187,700</u>	<u>223,900</u>	<u>258,300</u>	<u>285,000</u>	<u>315,800</u>	<u>360,100</u>		1	<u>140,100</u>	<u>190,200</u>	<u>226,400</u>	<u>259,900</u>	<u>286,200</u>	<u>317,000</u>	<u>361,300</u>
	2	<u>138,700</u>	<u>189,500</u>	<u>225,500</u>	<u>260,400</u>	<u>287,200</u>	<u>318,000</u>	<u>362,700</u>		2	<u>141,200</u>	<u>192,000</u>	<u>228,000</u>	<u>261,900</u>	<u>288,400</u>	<u>319,200</u>	<u>363,900</u>
	3	<u>139,900</u>	<u>191,300</u>	<u>227,100</u>	<u>262,300</u>	<u>289,500</u>	<u>320,300</u>	<u>365,200</u>		3	<u>142,400</u>	<u>193,800</u>	<u>229,500</u>	<u>263,700</u>	<u>290,700</u>	<u>321,500</u>	<u>366,400</u>
	4	<u>141,000</u>	<u>193,100</u>	<u>228,700</u>	<u>264,400</u>	<u>291,700</u>	<u>322,500</u>	<u>367,800</u>		4	<u>143,500</u>	<u>195,600</u>	<u>231,100</u>	<u>265,800</u>	<u>292,900</u>	<u>323,700</u>	<u>369,000</u>
	5	<u>142,100</u>	<u>194,700</u>	<u>230,300</u>	<u>266,300</u>	<u>293,700</u>	<u>324,800</u>	<u>369,900</u>		5	<u>144,600</u>	<u>197,200</u>	<u>232,600</u>	<u>267,700</u>	<u>294,900</u>	<u>326,000</u>	<u>371,100</u>
	6	<u>143,200</u>	<u>196,500</u>	<u>232,000</u>	<u>268,300</u>	<u>296,000</u>	<u>326,800</u>	<u>372,400</u>		6	<u>145,700</u>	<u>199,000</u>	<u>234,300</u>	<u>269,600</u>	<u>297,200</u>	<u>328,000</u>	<u>373,600</u>
	7	<u>144,300</u>	<u>198,300</u>	<u>233,600</u>	<u>270,400</u>	<u>298,300</u>	<u>329,000</u>	<u>374,800</u>		7	<u>146,800</u>	<u>200,800</u>	<u>235,800</u>	<u>271,600</u>	<u>299,500</u>	<u>330,200</u>	<u>375,900</u>
	8	<u>145,400</u>	<u>200,100</u>	<u>235,200</u>	<u>272,500</u>	<u>300,600</u>	<u>331,200</u>	<u>377,300</u>		8	<u>147,900</u>	<u>202,600</u>	<u>237,400</u>	<u>273,700</u>	<u>301,800</u>	<u>332,400</u>	<u>378,400</u>
	9	<u>146,500</u>	<u>201,800</u>	<u>236,800</u>	<u>274,600</u>	<u>302,700</u>	<u>333,300</u>	<u>379,800</u>		9	<u>149,000</u>	<u>204,300</u>	<u>238,900</u>	<u>275,800</u>	<u>303,900</u>	<u>334,500</u>	<u>380,900</u>
	10	<u>147,900</u>	<u>203,600</u>	<u>238,400</u>	<u>276,600</u>	<u>305,000</u>	<u>335,500</u>	<u>382,500</u>		10	<u>150,400</u>	<u>206,100</u>	<u>240,400</u>	<u>277,800</u>	<u>306,200</u>	<u>336,700</u>	<u>383,600</u>
	11	<u>149,200</u>	<u>205,400</u>	<u>240,000</u>	<u>278,700</u>	<u>307,200</u>	<u>337,600</u>	<u>385,100</u>		11	<u>151,700</u>	<u>207,900</u>	<u>242,000</u>	<u>279,900</u>	<u>308,400</u>	<u>338,800</u>	<u>386,200</u>
	12	<u>150,500</u>	<u>207,200</u>	<u>241,600</u>	<u>280,800</u>	<u>309,500</u>	<u>339,800</u>	<u>387,800</u>		12	<u>153,000</u>	<u>209,700</u>	<u>243,500</u>	<u>282,000</u>	<u>310,700</u>	<u>341,000</u>	<u>388,900</u>
	13	<u>151,800</u>	<u>208,600</u>	<u>243,200</u>	<u>282,800</u>	<u>311,700</u>	<u>341,800</u>	<u>390,200</u>		13	<u>154,300</u>	<u>211,100</u>	<u>245,000</u>	<u>284,000</u>	<u>312,900</u>	<u>343,000</u>	<u>391,300</u>
	14	<u>153,300</u>	<u>210,400</u>	<u>244,700</u>	<u>284,900</u>	<u>313,800</u>	<u>343,800</u>	<u>392,500</u>		14	<u>155,800</u>	<u>212,900</u>	<u>246,500</u>	<u>286,100</u>	<u>315,000</u>	<u>345,000</u>	<u>393,600</u>
	15	<u>154,800</u>	<u>212,100</u>	<u>246,200</u>	<u>286,900</u>	<u>316,000</u>	<u>345,900</u>	<u>394,700</u>		15	<u>157,300</u>	<u>214,600</u>	<u>247,900</u>	<u>288,100</u>	<u>317,200</u>	<u>347,100</u>	<u>395,800</u>
	16	<u>156,400</u>	<u>213,900</u>	<u>247,700</u>	<u>289,000</u>	<u>318,100</u>	<u>347,900</u>	<u>397,100</u>		16	<u>158,900</u>	<u>216,400</u>	<u>249,300</u>	<u>290,200</u>	<u>319,300</u>	<u>349,100</u>	<u>398,200</u>
	17	<u>157,700</u>	<u>215,600</u>	<u>249,200</u>	<u>291,000</u>	<u>320,200</u>	<u>349,800</u>	<u>398,900</u>		17	<u>160,200</u>	<u>218,100</u>	<u>250,800</u>	<u>292,200</u>	<u>321,400</u>	<u>351,000</u>	<u>400,000</u>
	18	<u>159,200</u>	<u>217,300</u>	<u>251,100</u>	<u>293,000</u>	<u>322,200</u>	<u>351,800</u>	<u>400,900</u>		18	<u>161,700</u>	<u>219,800</u>	<u>252,600</u>	<u>294,200</u>	<u>323,400</u>	<u>353,000</u>	<u>402,000</u>
	19	<u>160,700</u>	<u>219,000</u>	<u>252,900</u>	<u>295,100</u>	<u>324,300</u>	<u>353,700</u>	<u>402,800</u>		19	<u>163,200</u>	<u>221,400</u>	<u>254,300</u>	<u>296,300</u>	<u>325,500</u>	<u>354,800</u>	<u>403,900</u>
	20	<u>162,200</u>	<u>220,600</u>	<u>254,700</u>	<u>297,100</u>	<u>326,300</u>	<u>355,600</u>	<u>404,600</u>		20	<u>164,700</u>	<u>223,000</u>	<u>256,100</u>	<u>298,300</u>	<u>327,500</u>	<u>356,700</u>	<u>405,700</u>
	21	<u>163,600</u>	<u>222,200</u>	<u>256,400</u>	<u>299,200</u>	<u>328,300</u>	<u>357,600</u>	<u>406,500</u>		21	<u>166,100</u>	<u>224,500</u>	<u>257,800</u>	<u>300,400</u>	<u>329,500</u>	<u>358,700</u>	<u>407,600</u>
	22	<u>166,300</u>	<u>223,900</u>	<u>258,300</u>	<u>301,300</u>	<u>330,400</u>	<u>359,500</u>	<u>408,300</u>		22	<u>168,800</u>	<u>226,200</u>	<u>259,600</u>	<u>302,500</u>	<u>331,600</u>	<u>360,600</u>	<u>409,400</u>
	23	<u>168,900</u>	<u>225,600</u>	<u>260,200</u>	<u>303,300</u>	<u>332,400</u>	<u>361,500</u>	<u>410,100</u>		23	<u>171,400</u>	<u>227,800</u>	<u>261,400</u>	<u>304,500</u>	<u>333,600</u>	<u>362,600</u>	<u>411,200</u>
	24	<u>171,500</u>	<u>227,200</u>	<u>261,900</u>	<u>305,400</u>	<u>334,500</u>	<u>363,400</u>	<u>412,000</u>		24	<u>174,000</u>	<u>229,400</u>	<u>263,100</u>	<u>306,600</u>	<u>335,700</u>	<u>364,500</u>	<u>413,100</u>
	25	<u>174,200</u>	<u>228,700</u>	<u>263,900</u>	<u>307,200</u>	<u>336,100</u>	<u>365,400</u>	<u>413,800</u>		25	<u>176,700</u>	<u>230,800</u>	<u>265,100</u>	<u>308,400</u>	<u>337,300</u>	<u>366,500</u>	<u>414,900</u>
	26	<u>175,900</u>	<u>230,300</u>	<u>265,800</u>	<u>309,300</u>	<u>338,000</u>	<u>367,300</u>	<u>415,300</u>		26	<u>178,400</u>	<u>232,300</u>	<u>267,000</u>	<u>310,500</u>	<u>339,200</u>	<u>368,400</u>	<u>416,400</u>

旧									新							
27	<u>177,600</u>	<u>231,800</u>	<u>267,600</u>	<u>311,400</u>	<u>340,000</u>	<u>369,300</u>	<u>416,800</u>		27	<u>180,100</u>	<u>233,800</u>	<u>268,800</u>	<u>312,600</u>	<u>341,100</u>	<u>370,400</u>	<u>417,900</u>
28	<u>179,300</u>	<u>233,200</u>	<u>269,500</u>	<u>313,400</u>	<u>341,900</u>	<u>371,300</u>	<u>418,400</u>		28	<u>181,800</u>	<u>235,100</u>	<u>270,700</u>	<u>314,600</u>	<u>343,000</u>	<u>372,400</u>	<u>419,500</u>
29	<u>180,800</u>	<u>234,600</u>	<u>271,200</u>	<u>315,400</u>	<u>343,600</u>	<u>372,800</u>	<u>420,000</u>		29	<u>183,300</u>	<u>236,400</u>	<u>272,400</u>	<u>316,600</u>	<u>344,700</u>	<u>373,900</u>	<u>421,100</u>
30	<u>182,600</u>	<u>235,800</u>	<u>273,100</u>	<u>317,400</u>	<u>345,500</u>	<u>374,600</u>	<u>421,300</u>		30	<u>185,100</u>	<u>237,600</u>	<u>274,300</u>	<u>318,600</u>	<u>346,600</u>	<u>375,700</u>	<u>422,400</u>
31	<u>184,400</u>	<u>237,000</u>	<u>275,000</u>	<u>319,500</u>	<u>347,400</u>	<u>376,400</u>	<u>422,600</u>		31	<u>186,900</u>	<u>238,700</u>	<u>276,200</u>	<u>320,700</u>	<u>348,500</u>	<u>377,500</u>	<u>423,700</u>
32	<u>186,100</u>	<u>238,300</u>	<u>276,800</u>	<u>321,600</u>	<u>349,200</u>	<u>378,000</u>	<u>423,800</u>		32	<u>188,600</u>	<u>239,900</u>	<u>278,000</u>	<u>322,800</u>	<u>350,300</u>	<u>379,100</u>	<u>424,900</u>
33	<u>187,700</u>	<u>239,600</u>	<u>278,500</u>	<u>323,100</u>	<u>351,100</u>	<u>379,800</u>	<u>425,000</u>		33	<u>190,200</u>	<u>241,200</u>	<u>279,700</u>	<u>324,300</u>	<u>352,200</u>	<u>380,900</u>	<u>426,100</u>
34	<u>189,200</u>	<u>241,000</u>	<u>280,400</u>	<u>325,100</u>	<u>352,900</u>	<u>381,200</u>	<u>426,300</u>		34	<u>191,700</u>	<u>242,500</u>	<u>281,600</u>	<u>326,300</u>	<u>354,000</u>	<u>382,300</u>	<u>427,400</u>
35	<u>190,700</u>	<u>242,300</u>	<u>282,200</u>	<u>327,100</u>	<u>354,700</u>	<u>382,700</u>	<u>427,600</u>		35	<u>193,200</u>	<u>243,700</u>	<u>283,400</u>	<u>328,200</u>	<u>355,800</u>	<u>383,800</u>	<u>428,700</u>
36	<u>192,200</u>	<u>243,600</u>	<u>284,100</u>	<u>329,200</u>	<u>356,400</u>	<u>384,300</u>	<u>428,800</u>		36	<u>194,700</u>	<u>245,000</u>	<u>285,300</u>	<u>330,300</u>	<u>357,500</u>	<u>385,400</u>	<u>429,900</u>
37	<u>193,500</u>	<u>244,600</u>	<u>285,800</u>	<u>331,100</u>	<u>357,800</u>	<u>385,700</u>	<u>430,000</u>		37	<u>196,000</u>	<u>246,000</u>	<u>287,000</u>	<u>332,200</u>	<u>358,900</u>	<u>386,800</u>	<u>431,100</u>
38	<u>194,800</u>	<u>246,100</u>	<u>287,500</u>	<u>333,000</u>	<u>359,100</u>	<u>386,900</u>	<u>430,800</u>		38	<u>197,300</u>	<u>247,400</u>	<u>288,700</u>	<u>334,100</u>	<u>360,200</u>	<u>388,000</u>	<u>431,900</u>
39	<u>196,100</u>	<u>247,700</u>	<u>289,300</u>	<u>335,000</u>	<u>360,500</u>	<u>388,100</u>	<u>431,600</u>		39	<u>198,600</u>	<u>248,900</u>	<u>290,500</u>	<u>336,100</u>	<u>361,600</u>	<u>389,200</u>	<u>432,700</u>
40	<u>197,400</u>	<u>249,200</u>	<u>291,100</u>	<u>336,900</u>	<u>361,900</u>	<u>389,200</u>	<u>432,400</u>		40	<u>199,900</u>	<u>250,400</u>	<u>292,300</u>	<u>338,000</u>	<u>363,000</u>	<u>390,300</u>	<u>433,500</u>
41	<u>198,700</u>	<u>250,600</u>	<u>292,800</u>	<u>338,800</u>	<u>363,200</u>	<u>390,300</u>	<u>433,000</u>		41	<u>201,200</u>	<u>251,800</u>	<u>294,000</u>	<u>339,900</u>	<u>364,300</u>	<u>391,400</u>	<u>434,100</u>
42	<u>200,000</u>	<u>252,000</u>	<u>294,500</u>	<u>340,700</u>	<u>364,100</u>	<u>391,500</u>	<u>433,700</u>		42	<u>202,500</u>	<u>253,200</u>	<u>295,700</u>	<u>341,800</u>	<u>365,200</u>	<u>392,600</u>	<u>434,800</u>
43	<u>201,300</u>	<u>253,400</u>	<u>296,200</u>	<u>342,500</u>	<u>365,200</u>	<u>392,700</u>	<u>434,400</u>		43	<u>203,800</u>	<u>254,600</u>	<u>297,400</u>	<u>343,600</u>	<u>366,300</u>	<u>393,800</u>	<u>435,500</u>
44	<u>202,600</u>	<u>254,800</u>	<u>297,800</u>	<u>344,400</u>	<u>366,300</u>	<u>393,800</u>	<u>435,100</u>		44	<u>205,100</u>	<u>256,000</u>	<u>299,000</u>	<u>345,500</u>	<u>367,400</u>	<u>394,900</u>	<u>436,200</u>
45	<u>203,800</u>	<u>256,000</u>	<u>299,500</u>	<u>345,900</u>	<u>367,100</u>	<u>394,500</u>	<u>435,900</u>		45	<u>206,300</u>	<u>257,200</u>	<u>300,700</u>	<u>347,000</u>	<u>368,200</u>	<u>395,600</u>	<u>437,000</u>
46	<u>205,100</u>	<u>257,300</u>	<u>301,200</u>	<u>347,300</u>	<u>368,000</u>	<u>395,200</u>	<u>436,700</u>		46	<u>207,600</u>	<u>258,500</u>	<u>302,400</u>	<u>348,400</u>	<u>369,100</u>	<u>396,300</u>	<u>437,800</u>
47	<u>206,400</u>	<u>258,700</u>	<u>302,800</u>	<u>348,800</u>	<u>368,900</u>	<u>395,900</u>	<u>437,100</u>		47	<u>208,900</u>	<u>259,900</u>	<u>304,000</u>	<u>349,900</u>	<u>370,000</u>	<u>397,000</u>	<u>438,200</u>
48	<u>207,700</u>	<u>260,100</u>	<u>304,500</u>	<u>350,300</u>	<u>369,800</u>	<u>396,600</u>	<u>437,800</u>		48	<u>210,200</u>	<u>261,300</u>	<u>305,700</u>	<u>351,400</u>	<u>370,900</u>	<u>397,700</u>	<u>438,900</u>
49	<u>208,800</u>	<u>261,400</u>	<u>305,700</u>	<u>351,900</u>	<u>370,700</u>	<u>397,200</u>	<u>438,300</u>		49	<u>211,300</u>	<u>262,600</u>	<u>306,900</u>	<u>353,000</u>	<u>371,800</u>	<u>398,300</u>	<u>439,400</u>
50	<u>209,900</u>	<u>262,500</u>	<u>307,200</u>	<u>352,700</u>	<u>371,500</u>	<u>397,800</u>	<u>438,700</u>		50	<u>212,400</u>	<u>263,700</u>	<u>308,400</u>	<u>353,800</u>	<u>372,600</u>	<u>398,900</u>	<u>439,800</u>
51	<u>211,000</u>	<u>263,800</u>	<u>308,800</u>	<u>353,900</u>	<u>372,300</u>	<u>398,300</u>	<u>439,100</u>		51	<u>213,400</u>	<u>265,000</u>	<u>309,900</u>	<u>355,000</u>	<u>373,400</u>	<u>399,400</u>	<u>440,200</u>
52	<u>212,100</u>	<u>265,100</u>	<u>310,400</u>	<u>354,900</u>	<u>373,100</u>	<u>398,700</u>	<u>439,500</u>		52	<u>214,500</u>	<u>266,300</u>	<u>311,500</u>	<u>356,000</u>	<u>374,200</u>	<u>399,800</u>	<u>440,600</u>
53	<u>213,300</u>	<u>266,200</u>	<u>312,000</u>	<u>355,800</u>	<u>373,800</u>	<u>399,100</u>	<u>439,900</u>		53	<u>215,600</u>	<u>267,400</u>	<u>313,100</u>	<u>356,900</u>	<u>374,900</u>	<u>400,200</u>	<u>441,000</u>
54	<u>214,300</u>	<u>267,300</u>	<u>313,600</u>	<u>356,900</u>	<u>374,500</u>	<u>399,400</u>	<u>440,300</u>		54	<u>216,600</u>	<u>268,500</u>	<u>314,700</u>	<u>358,000</u>	<u>375,600</u>	<u>400,500</u>	<u>441,400</u>
55	<u>215,300</u>	<u>268,600</u>	<u>315,200</u>	<u>357,800</u>	<u>375,200</u>	<u>399,700</u>	<u>440,700</u>		55	<u>217,500</u>	<u>269,800</u>	<u>316,300</u>	<u>358,900</u>	<u>376,300</u>	<u>400,800</u>	<u>441,800</u>
56	<u>216,300</u>	<u>269,900</u>	<u>316,700</u>	<u>358,900</u>	<u>375,900</u>	<u>400,000</u>	<u>441,000</u>		56	<u>218,500</u>	<u>271,100</u>	<u>317,800</u>	<u>360,000</u>	<u>377,000</u>	<u>401,100</u>	<u>442,100</u>
57	<u>217,100</u>	<u>271,000</u>	<u>318,200</u>	<u>359,800</u>	<u>376,400</u>	<u>400,300</u>	<u>441,300</u>		57	<u>219,200</u>	<u>272,200</u>	<u>319,300</u>	<u>360,900</u>	<u>377,500</u>	<u>401,400</u>	<u>442,400</u>
58	<u>218,100</u>	<u>272,000</u>	<u>319,400</u>	<u>360,500</u>	<u>377,000</u>	<u>400,600</u>	<u>441,700</u>		58	<u>220,100</u>	<u>273,200</u>	<u>320,500</u>	<u>361,600</u>	<u>378,100</u>	<u>401,700</u>	<u>442,800</u>
59	<u>219,000</u>	<u>273,100</u>	<u>320,600</u>	<u>361,200</u>	<u>377,600</u>	<u>400,900</u>	<u>442,000</u>		59	<u>221,000</u>	<u>274,300</u>	<u>321,700</u>	<u>362,300</u>	<u>378,700</u>	<u>402,000</u>	<u>443,100</u>
60	<u>220,000</u>	<u>274,200</u>	<u>321,800</u>	<u>361,900</u>	<u>378,300</u>	<u>401,200</u>	<u>442,300</u>		60	<u>221,900</u>	<u>275,400</u>	<u>322,900</u>	<u>363,000</u>	<u>379,400</u>	<u>402,300</u>	<u>443,400</u>
61	<u>220,800</u>	<u>275,400</u>	<u>322,500</u>	<u>362,300</u>	<u>378,700</u>	<u>401,500</u>	<u>442,600</u>		61	<u>222,600</u>	<u>276,600</u>	<u>323,600</u>	<u>363,400</u>	<u>379,800</u>	<u>402,600</u>	<u>443,700</u>
62	<u>221,800</u>	<u>276,400</u>	<u>323,400</u>	<u>362,900</u>	<u>379,400</u>	<u>401,800</u>			62	<u>223,600</u>	<u>277,600</u>	<u>324,500</u>	<u>364,000</u>	<u>380,500</u>	<u>402,900</u>	
63	<u>222,800</u>	<u>277,300</u>	<u>324,200</u>	<u>363,600</u>	<u>380,000</u>	<u>402,100</u>			63	<u>224,500</u>	<u>278,500</u>	<u>325,300</u>	<u>364,700</u>	<u>381,100</u>	<u>403,200</u>	

旧								新							
64	<u>223,800</u>	<u>278,300</u>	<u>325,000</u>	<u>364,300</u>	<u>380,600</u>	<u>402,400</u>		64	<u>225,400</u>	<u>279,500</u>	<u>326,100</u>	<u>365,400</u>	<u>381,700</u>	<u>403,500</u>	
65	<u>224,500</u>	<u>279,100</u>	<u>325,900</u>	<u>364,600</u>	<u>381,000</u>	<u>402,700</u>		65	<u>226,100</u>	<u>280,300</u>	<u>327,000</u>	<u>365,700</u>	<u>382,100</u>	<u>403,800</u>	
66	<u>225,500</u>	<u>280,000</u>	<u>326,300</u>	<u>365,300</u>	<u>381,600</u>	<u>403,000</u>		66	<u>227,000</u>	<u>281,200</u>	<u>327,400</u>	<u>366,400</u>	<u>382,700</u>	<u>404,100</u>	
67	<u>226,500</u>	<u>280,800</u>	<u>327,000</u>	<u>366,000</u>	<u>382,200</u>	<u>403,300</u>		67	<u>227,900</u>	<u>281,900</u>	<u>328,100</u>	<u>367,100</u>	<u>383,300</u>	<u>404,400</u>	
68	<u>227,600</u>	<u>281,700</u>	<u>327,800</u>	<u>366,700</u>	<u>382,800</u>	<u>403,600</u>		68	<u>229,000</u>	<u>282,800</u>	<u>328,900</u>	<u>367,800</u>	<u>383,900</u>	<u>404,700</u>	
69	<u>228,400</u>	<u>282,700</u>	<u>328,600</u>	<u>367,000</u>	<u>383,200</u>	<u>403,800</u>		69	<u>229,800</u>	<u>283,800</u>	<u>329,700</u>	<u>368,100</u>	<u>384,300</u>	<u>404,900</u>	
70	<u>229,200</u>	<u>283,500</u>	<u>329,300</u>	<u>367,600</u>	<u>383,700</u>	<u>404,100</u>		70	<u>230,500</u>	<u>284,600</u>	<u>330,400</u>	<u>368,700</u>	<u>384,800</u>	<u>405,200</u>	
71	<u>230,000</u>	<u>284,300</u>	<u>330,000</u>	<u>368,300</u>	<u>384,200</u>	<u>404,400</u>		71	<u>231,200</u>	<u>285,400</u>	<u>331,100</u>	<u>369,400</u>	<u>385,300</u>	<u>405,500</u>	
72	<u>230,800</u>	<u>285,100</u>	<u>330,700</u>	<u>368,900</u>	<u>384,800</u>	<u>404,700</u>		72	<u>232,000</u>	<u>286,200</u>	<u>331,800</u>	<u>370,000</u>	<u>385,900</u>	<u>405,800</u>	
73	<u>231,600</u>	<u>285,900</u>	<u>331,200</u>	<u>369,200</u>	<u>385,100</u>	<u>404,900</u>		73	<u>232,800</u>	<u>287,000</u>	<u>332,300</u>	<u>370,300</u>	<u>386,200</u>	<u>406,000</u>	
74	<u>232,300</u>	<u>286,400</u>	<u>331,800</u>	<u>369,800</u>	<u>385,500</u>	<u>405,200</u>		74	<u>233,500</u>	<u>287,500</u>	<u>332,900</u>	<u>370,900</u>	<u>386,600</u>	<u>406,300</u>	
75	<u>233,000</u>	<u>286,800</u>	<u>332,300</u>	<u>370,500</u>	<u>385,900</u>	<u>405,500</u>		75	<u>234,200</u>	<u>287,900</u>	<u>333,400</u>	<u>371,600</u>	<u>387,000</u>	<u>406,600</u>	
76	<u>233,700</u>	<u>287,300</u>	<u>332,900</u>	<u>371,100</u>	<u>386,300</u>	<u>405,700</u>		76	<u>234,900</u>	<u>288,400</u>	<u>334,000</u>	<u>372,200</u>	<u>387,400</u>	<u>406,800</u>	
77	<u>234,400</u>	<u>287,400</u>	<u>333,200</u>	<u>371,500</u>	<u>386,600</u>	<u>405,900</u>		77	<u>235,600</u>	<u>288,500</u>	<u>334,300</u>	<u>372,600</u>	<u>387,700</u>	<u>407,000</u>	
78	<u>235,200</u>	<u>287,800</u>	<u>333,700</u>	<u>372,000</u>	<u>386,900</u>	<u>406,200</u>		78	<u>236,400</u>	<u>288,900</u>	<u>334,800</u>	<u>373,100</u>	<u>388,000</u>	<u>407,300</u>	
79	<u>236,000</u>	<u>288,000</u>	<u>334,100</u>	<u>372,600</u>	<u>387,200</u>	<u>406,500</u>		79	<u>237,200</u>	<u>289,100</u>	<u>335,200</u>	<u>373,700</u>	<u>388,300</u>	<u>407,600</u>	
80	<u>236,800</u>	<u>288,400</u>	<u>334,600</u>	<u>373,100</u>	<u>387,500</u>	<u>406,700</u>		80	<u>238,000</u>	<u>289,500</u>	<u>335,700</u>	<u>374,200</u>	<u>388,600</u>	<u>407,800</u>	
81	<u>237,500</u>	<u>288,600</u>	<u>335,000</u>	<u>373,600</u>	<u>387,700</u>	<u>406,900</u>		81	<u>238,700</u>	<u>289,700</u>	<u>336,100</u>	<u>374,700</u>	<u>388,800</u>	<u>408,000</u>	
82	<u>238,200</u>	<u>288,800</u>	<u>335,500</u>	<u>374,200</u>	<u>388,000</u>	<u>407,200</u>		82	<u>239,400</u>	<u>289,900</u>	<u>336,600</u>	<u>375,300</u>	<u>389,100</u>	<u>408,300</u>	
83	<u>238,900</u>	<u>289,200</u>	<u>336,000</u>	<u>374,700</u>	<u>388,300</u>	<u>407,500</u>		83	<u>240,100</u>	<u>290,300</u>	<u>337,100</u>	<u>375,800</u>	<u>389,400</u>	<u>408,600</u>	
84	<u>239,600</u>	<u>289,500</u>	<u>336,500</u>	<u>375,000</u>	<u>388,500</u>	<u>407,700</u>		84	<u>240,800</u>	<u>290,600</u>	<u>337,600</u>	<u>376,100</u>	<u>389,600</u>	<u>408,800</u>	
85	<u>240,300</u>	<u>289,800</u>	<u>336,800</u>	<u>375,400</u>	<u>388,700</u>	<u>407,900</u>		85	<u>241,500</u>	<u>290,900</u>	<u>337,900</u>	<u>376,500</u>	<u>389,800</u>	<u>409,000</u>	
86	<u>241,000</u>	<u>290,100</u>	<u>337,200</u>	<u>375,900</u>	<u>389,000</u>			86	<u>242,200</u>	<u>291,200</u>	<u>338,300</u>	<u>377,000</u>	<u>390,100</u>		
87	<u>241,700</u>	<u>290,400</u>	<u>337,700</u>	<u>376,300</u>	<u>389,300</u>			87	<u>242,900</u>	<u>291,500</u>	<u>338,800</u>	<u>377,400</u>	<u>390,400</u>		
88	<u>242,400</u>	<u>290,800</u>	<u>338,100</u>	<u>376,700</u>	<u>389,500</u>			88	<u>243,600</u>	<u>291,900</u>	<u>339,200</u>	<u>377,800</u>	<u>390,600</u>		
89	<u>243,100</u>	<u>291,100</u>	<u>338,400</u>	<u>377,100</u>	<u>389,700</u>			89	<u>244,300</u>	<u>292,200</u>	<u>339,500</u>	<u>378,200</u>	<u>390,800</u>		
90	<u>243,600</u>	<u>291,500</u>	<u>338,800</u>	<u>377,600</u>	<u>390,000</u>			90	<u>244,800</u>	<u>292,600</u>	<u>339,900</u>	<u>378,700</u>	<u>391,100</u>		
91	<u>244,100</u>	<u>291,800</u>	<u>339,300</u>	<u>378,000</u>	<u>390,300</u>			91	<u>245,300</u>	<u>292,900</u>	<u>340,400</u>	<u>379,100</u>	<u>391,400</u>		
92	<u>244,600</u>	<u>292,200</u>	<u>339,700</u>	<u>378,400</u>	<u>390,500</u>			92	<u>245,800</u>	<u>293,300</u>	<u>340,800</u>	<u>379,500</u>	<u>391,600</u>		
93	<u>244,900</u>	<u>292,300</u>	<u>339,900</u>	<u>378,700</u>	<u>390,700</u>			93	<u>246,100</u>	<u>293,400</u>	<u>341,000</u>	<u>379,800</u>	<u>391,800</u>		
94		<u>292,500</u>	<u>340,300</u>					94		<u>293,600</u>	<u>341,400</u>				
95		<u>292,900</u>	<u>340,800</u>					95		<u>294,000</u>	<u>341,900</u>				
96		<u>293,300</u>	<u>341,200</u>					96		<u>294,400</u>	<u>342,300</u>				
97		<u>293,500</u>	<u>341,300</u>					97		<u>294,600</u>	<u>342,400</u>				
98		<u>293,800</u>	<u>341,800</u>					98		<u>294,900</u>	<u>342,900</u>				
99		<u>294,200</u>	<u>342,200</u>					99		<u>295,300</u>	<u>343,300</u>				
100		<u>294,600</u>	<u>342,500</u>					100		<u>295,700</u>	<u>343,600</u>				

旧								新									
	101		<u>294,800</u>	<u>342,800</u>						101		<u>295,900</u>	<u>343,900</u>				
	102		<u>295,100</u>	<u>343,200</u>						102		<u>296,200</u>	<u>344,300</u>				
	103		<u>295,500</u>	<u>343,600</u>						103		<u>296,600</u>	<u>344,700</u>				
	104		<u>295,800</u>	<u>344,000</u>						104		<u>296,900</u>	<u>345,100</u>				
	105		<u>296,000</u>	<u>344,500</u>						105		<u>297,100</u>	<u>345,600</u>				
	106		<u>296,300</u>	<u>344,900</u>						106		<u>297,400</u>	<u>346,000</u>				
	107		<u>296,700</u>	<u>345,300</u>						107		<u>297,800</u>	<u>346,400</u>				
	108		<u>297,000</u>	<u>345,700</u>						108		<u>298,100</u>	<u>346,800</u>				
	109		<u>297,200</u>	<u>346,200</u>						109		<u>298,300</u>	<u>347,300</u>				
	110		<u>297,600</u>	<u>346,600</u>						110		<u>298,700</u>	<u>347,700</u>				
	111		<u>298,000</u>	<u>346,900</u>						111		<u>299,100</u>	<u>348,000</u>				
	112		<u>298,300</u>	<u>347,200</u>						112		<u>299,400</u>	<u>348,300</u>				
	113		<u>298,400</u>	<u>347,700</u>						113		<u>299,500</u>	<u>348,800</u>				
	114		<u>298,700</u>							114		<u>299,800</u>					
	115		<u>299,000</u>							115		<u>300,100</u>					
	116		<u>299,400</u>							116		<u>300,500</u>					
	117		<u>299,600</u>							117		<u>300,700</u>					
	118		<u>299,800</u>							118		<u>300,900</u>					
	119		<u>300,100</u>							119		<u>301,200</u>					
	120		<u>300,400</u>							120		<u>301,500</u>					
	121		<u>300,800</u>							121		<u>301,900</u>					
	122		<u>301,000</u>							122		<u>302,100</u>					
	123		<u>301,300</u>							123		<u>302,400</u>					
	124		<u>301,600</u>							124		<u>302,700</u>					
	125		<u>301,900</u>							125		<u>303,000</u>					
再任用 職員		<u>185,400</u>	<u>212,900</u>	<u>252,900</u>	<u>272,300</u>	<u>287,400</u>	<u>312,800</u>	<u>354,500</u>		再任用 職員	<u>186,500</u>	<u>214,000</u>	<u>254,000</u>	<u>273,400</u>	<u>288,500</u>	<u>313,900</u>	<u>355,600</u>

医療職給料表(1)

職員の 区分	職務 の級 号俸	1級	2級	3級	4級
		給料月額	給料月額	給料月額	給料月額
再任用 職員以 外の職 員		円	円	円	円
	1	<u>360,100</u>	<u>445,700</u>	<u>512,600</u>	<u>588,600</u>
	2	<u>362,600</u>	<u>448,800</u>	<u>515,500</u>	<u>590,900</u>
	3	<u>365,100</u>	<u>451,900</u>	<u>518,400</u>	<u>593,200</u>
	4	<u>367,600</u>	<u>455,000</u>	<u>521,300</u>	<u>595,500</u>

医療職給料表(1)

職員の 区分	職務 の級 号俸	1級	2級	3級	4級
		給料月額	給料月額	給料月額	給料月額
再任用 職員以 外の職 員		円	円	円	円
	1	<u>363,300</u>	<u>448,600</u>	<u>514,300</u>	<u>590,100</u>
	2	<u>365,800</u>	<u>451,600</u>	<u>517,200</u>	<u>592,400</u>
	3	<u>368,300</u>	<u>454,500</u>	<u>520,100</u>	<u>594,600</u>
	4	<u>370,800</u>	<u>457,600</u>	<u>523,000</u>	<u>596,900</u>

旧						新					
5	<u>369,900</u>	<u>457,800</u>	<u>524,000</u>	<u>597,800</u>		5	<u>373,100</u>	<u>460,300</u>	<u>525,700</u>	<u>599,200</u>	
6	<u>373,700</u>	<u>461,100</u>	<u>526,800</u>	<u>600,000</u>		6	<u>376,900</u>	<u>463,600</u>	<u>528,400</u>	<u>601,400</u>	
7	<u>377,500</u>	<u>464,400</u>	<u>529,600</u>	<u>602,200</u>		7	<u>380,700</u>	<u>466,800</u>	<u>531,200</u>	<u>603,600</u>	
8	<u>381,300</u>	<u>467,700</u>	<u>532,400</u>	<u>604,400</u>		8	<u>384,500</u>	<u>469,900</u>	<u>534,000</u>	<u>605,800</u>	
9	<u>384,900</u>	<u>470,700</u>	<u>535,000</u>	<u>606,500</u>		9	<u>388,100</u>	<u>472,900</u>	<u>536,600</u>	<u>607,800</u>	
10	<u>388,900</u>	<u>473,900</u>	<u>537,700</u>	<u>608,600</u>		10	<u>392,100</u>	<u>475,900</u>	<u>539,300</u>	<u>609,900</u>	
11	<u>392,900</u>	<u>477,100</u>	<u>540,400</u>	<u>610,700</u>		11	<u>396,100</u>	<u>479,000</u>	<u>542,000</u>	<u>612,000</u>	
12	<u>396,900</u>	<u>480,300</u>	<u>543,100</u>	<u>612,800</u>		12	<u>400,100</u>	<u>482,200</u>	<u>544,700</u>	<u>614,100</u>	
13	<u>400,700</u>	<u>483,400</u>	<u>545,600</u>	<u>614,900</u>		13	<u>403,900</u>	<u>485,300</u>	<u>547,200</u>	<u>616,200</u>	
14	<u>404,700</u>	<u>487,100</u>	<u>548,100</u>	<u>617,000</u>		14	<u>407,900</u>	<u>488,900</u>	<u>549,700</u>	<u>618,300</u>	
15	<u>408,700</u>	<u>490,700</u>	<u>550,500</u>	<u>619,100</u>		15	<u>411,800</u>	<u>492,300</u>	<u>552,100</u>	<u>620,400</u>	
16	<u>412,700</u>	<u>494,400</u>	<u>553,000</u>	<u>621,200</u>		16	<u>415,700</u>	<u>496,000</u>	<u>554,600</u>	<u>622,500</u>	
17	<u>416,500</u>	<u>498,000</u>	<u>555,200</u>	<u>623,300</u>		17	<u>419,500</u>	<u>499,600</u>	<u>556,800</u>	<u>624,600</u>	
18	<u>420,100</u>	<u>500,700</u>	<u>557,600</u>	<u>625,300</u>		18	<u>423,100</u>	<u>502,300</u>	<u>559,200</u>	<u>626,600</u>	
19	<u>423,700</u>	<u>503,500</u>	<u>560,000</u>	<u>627,300</u>		19	<u>426,600</u>	<u>505,100</u>	<u>561,600</u>	<u>628,600</u>	
20	<u>427,300</u>	<u>506,300</u>	<u>562,400</u>	<u>629,300</u>		20	<u>430,200</u>	<u>507,900</u>	<u>564,000</u>	<u>630,600</u>	
21	<u>431,000</u>	<u>509,200</u>	<u>564,500</u>	<u>631,100</u>		21	<u>433,800</u>	<u>510,800</u>	<u>566,000</u>	<u>632,400</u>	
22	<u>434,800</u>	<u>511,800</u>	<u>566,900</u>	<u>632,900</u>		22	<u>437,500</u>	<u>513,400</u>	<u>568,400</u>	<u>634,200</u>	
23	<u>438,500</u>	<u>514,400</u>	<u>569,300</u>	<u>634,800</u>		23	<u>441,000</u>	<u>516,000</u>	<u>570,800</u>	<u>636,100</u>	
24	<u>442,200</u>	<u>517,000</u>	<u>571,600</u>	<u>636,700</u>		24	<u>444,700</u>	<u>518,600</u>	<u>573,100</u>	<u>638,000</u>	
25	<u>445,800</u>	<u>519,400</u>	<u>573,800</u>	<u>638,400</u>		25	<u>448,200</u>	<u>520,900</u>	<u>575,300</u>	<u>639,700</u>	
26	<u>448,600</u>	<u>521,700</u>	<u>576,100</u>	<u>640,200</u>		26	<u>451,000</u>	<u>523,200</u>	<u>577,600</u>	<u>641,500</u>	
27	<u>451,400</u>	<u>524,000</u>	<u>578,400</u>	<u>642,000</u>		27	<u>453,700</u>	<u>525,500</u>	<u>579,800</u>	<u>643,300</u>	
28	<u>454,200</u>	<u>526,300</u>	<u>580,700</u>	<u>643,800</u>		28	<u>456,300</u>	<u>527,800</u>	<u>582,100</u>	<u>645,100</u>	
29	<u>457,000</u>	<u>528,700</u>	<u>582,900</u>	<u>645,700</u>		29	<u>459,100</u>	<u>530,200</u>	<u>584,300</u>	<u>647,000</u>	
30	<u>459,400</u>	<u>530,800</u>	<u>585,200</u>	<u>647,500</u>		30	<u>461,400</u>	<u>532,300</u>	<u>586,600</u>	<u>648,800</u>	
31	<u>461,800</u>	<u>532,800</u>	<u>587,500</u>	<u>649,300</u>		31	<u>463,600</u>	<u>534,300</u>	<u>588,900</u>	<u>650,600</u>	
32	<u>464,200</u>	<u>534,900</u>	<u>589,800</u>	<u>651,100</u>		32	<u>466,000</u>	<u>536,400</u>	<u>591,100</u>	<u>652,400</u>	
33	<u>466,600</u>	<u>537,000</u>	<u>591,800</u>	<u>652,700</u>		33	<u>468,400</u>	<u>538,500</u>	<u>593,100</u>	<u>654,000</u>	
34	<u>469,100</u>	<u>539,000</u>	<u>593,900</u>	<u>654,500</u>		34	<u>470,800</u>	<u>540,500</u>	<u>595,200</u>	<u>655,800</u>	
35	<u>471,500</u>	<u>541,000</u>	<u>596,000</u>	<u>656,200</u>		35	<u>473,100</u>	<u>542,500</u>	<u>597,300</u>	<u>657,500</u>	
36	<u>474,000</u>	<u>543,000</u>	<u>598,100</u>	<u>658,000</u>		36	<u>475,600</u>	<u>544,500</u>	<u>599,400</u>	<u>659,300</u>	
37	<u>476,400</u>	<u>545,100</u>	<u>600,200</u>	<u>659,600</u>		37	<u>478,000</u>	<u>546,600</u>	<u>601,500</u>	<u>660,900</u>	
38	<u>478,800</u>	<u>547,100</u>	<u>602,000</u>	<u>661,200</u>		38	<u>480,400</u>	<u>548,600</u>	<u>603,300</u>	<u>662,500</u>	
39	<u>481,200</u>	<u>549,100</u>	<u>603,800</u>	<u>662,600</u>		39	<u>482,800</u>	<u>550,600</u>	<u>605,100</u>	<u>663,900</u>	
40	<u>483,600</u>	<u>551,100</u>	<u>605,600</u>	<u>664,200</u>		40	<u>485,200</u>	<u>552,600</u>	<u>606,900</u>	<u>665,500</u>	
41	<u>485,900</u>	<u>553,100</u>	<u>607,300</u>	<u>665,700</u>		41	<u>487,500</u>	<u>554,600</u>	<u>608,600</u>	<u>667,000</u>	

旧					新				
42	<u>487,400</u>	<u>554,900</u>	<u>609,100</u>	<u>667,100</u>	42	<u>488,900</u>	<u>556,400</u>	<u>610,400</u>	<u>668,400</u>
43	<u>488,900</u>	<u>556,700</u>	<u>610,900</u>	<u>668,500</u>	43	<u>490,400</u>	<u>558,100</u>	<u>612,200</u>	<u>669,800</u>
44	<u>490,400</u>	<u>558,500</u>	<u>612,700</u>	<u>669,800</u>	44	<u>491,900</u>	<u>559,900</u>	<u>614,000</u>	<u>671,100</u>
45	<u>491,900</u>	<u>560,400</u>	<u>614,300</u>	<u>671,000</u>	45	<u>493,400</u>	<u>561,800</u>	<u>615,600</u>	<u>672,300</u>
46	<u>493,300</u>	<u>562,200</u>	<u>616,000</u>	<u>672,000</u>	46	<u>494,800</u>	<u>563,600</u>	<u>617,300</u>	<u>673,300</u>
47	<u>494,800</u>	<u>564,000</u>	<u>617,800</u>	<u>673,000</u>	47	<u>496,300</u>	<u>565,400</u>	<u>619,100</u>	<u>674,300</u>
48	<u>496,300</u>	<u>565,800</u>	<u>619,600</u>	<u>674,000</u>	48	<u>497,800</u>	<u>567,100</u>	<u>620,900</u>	<u>675,300</u>
49	<u>497,600</u>	<u>567,600</u>	<u>621,200</u>	<u>675,000</u>	49	<u>499,100</u>	<u>568,900</u>	<u>622,500</u>	<u>676,300</u>
50	<u>498,600</u>	<u>569,300</u>	<u>622,500</u>	<u>675,900</u>	50	<u>500,100</u>	<u>570,600</u>	<u>623,800</u>	<u>677,200</u>
51	<u>499,600</u>	<u>571,100</u>	<u>623,800</u>	<u>676,800</u>	51	<u>501,100</u>	<u>572,400</u>	<u>625,100</u>	<u>678,100</u>
52	<u>500,600</u>	<u>572,900</u>	<u>625,100</u>	<u>677,700</u>	52	<u>502,100</u>	<u>574,200</u>	<u>626,400</u>	<u>679,000</u>
53	<u>501,600</u>	<u>574,800</u>	<u>626,400</u>	<u>678,500</u>	53	<u>503,100</u>	<u>576,100</u>	<u>627,700</u>	<u>679,800</u>
54	<u>502,500</u>	<u>576,000</u>	<u>627,700</u>	<u>679,400</u>	54	<u>504,000</u>	<u>577,300</u>	<u>629,000</u>	<u>680,700</u>
55	<u>503,400</u>	<u>577,200</u>	<u>629,000</u>	<u>680,300</u>	55	<u>504,900</u>	<u>578,500</u>	<u>630,300</u>	<u>681,600</u>
56	<u>504,300</u>	<u>578,400</u>	<u>630,300</u>	<u>681,200</u>	56	<u>505,800</u>	<u>579,700</u>	<u>631,600</u>	<u>682,500</u>
57	<u>505,300</u>	<u>579,600</u>	<u>631,300</u>	<u>682,100</u>	57	<u>506,800</u>	<u>580,900</u>	<u>632,600</u>	<u>683,400</u>
58	<u>506,200</u>	<u>580,600</u>	<u>632,100</u>	<u>683,000</u>	58	<u>507,700</u>	<u>581,900</u>	<u>633,400</u>	<u>684,300</u>
59	<u>507,000</u>	<u>581,600</u>	<u>632,900</u>	<u>683,900</u>	59	<u>508,500</u>	<u>582,900</u>	<u>634,200</u>	<u>685,200</u>
60	<u>507,900</u>	<u>582,600</u>	<u>633,700</u>	<u>684,600</u>	60	<u>509,300</u>	<u>583,900</u>	<u>635,000</u>	<u>685,900</u>
61	<u>508,700</u>	<u>583,400</u>	<u>634,600</u>	<u>685,500</u>	61	<u>510,100</u>	<u>584,700</u>	<u>635,900</u>	<u>686,800</u>
62	<u>509,200</u>	<u>584,100</u>	<u>635,400</u>	<u>686,400</u>	62	<u>510,600</u>	<u>585,400</u>	<u>636,700</u>	<u>687,700</u>
63	<u>509,700</u>	<u>584,800</u>	<u>636,300</u>	<u>687,300</u>	63	<u>511,000</u>	<u>586,100</u>	<u>637,600</u>	<u>688,600</u>
64	<u>510,200</u>	<u>585,500</u>	<u>637,100</u>	<u>688,200</u>	64	<u>511,500</u>	<u>586,800</u>	<u>638,400</u>	<u>689,500</u>
65	<u>510,500</u>	<u>586,200</u>	<u>638,000</u>	<u>689,100</u>	65	<u>511,800</u>	<u>587,500</u>	<u>639,300</u>	<u>690,400</u>
66		<u>586,900</u>	<u>638,900</u>		66		<u>588,200</u>	<u>640,200</u>	
67		<u>587,600</u>	<u>639,600</u>		67		<u>588,900</u>	<u>640,900</u>	
68		<u>588,300</u>	<u>640,500</u>		68		<u>589,600</u>	<u>641,800</u>	
69		<u>588,800</u>	<u>641,400</u>		69		<u>590,100</u>	<u>642,700</u>	
70		<u>589,500</u>	<u>642,200</u>		70		<u>590,800</u>	<u>643,500</u>	
71		<u>590,200</u>	<u>643,100</u>		71		<u>591,500</u>	<u>644,400</u>	
72		<u>590,900</u>	<u>644,000</u>		72		<u>592,200</u>	<u>645,300</u>	
73		<u>591,300</u>	<u>644,800</u>		73		<u>592,600</u>	<u>646,100</u>	
74		<u>591,900</u>	<u>645,700</u>		74		<u>593,200</u>	<u>647,000</u>	
75		<u>592,600</u>	<u>646,600</u>		75		<u>593,900</u>	<u>647,900</u>	
76		<u>593,300</u>	<u>647,300</u>		76		<u>594,600</u>	<u>648,600</u>	
77		<u>593,700</u>	<u>648,100</u>		77		<u>595,000</u>	<u>649,400</u>	
78		<u>594,300</u>	<u>649,000</u>		78		<u>595,600</u>	<u>650,300</u>	

旧						新					
	79		<u>594,900</u>	<u>649,900</u>			79		<u>596,200</u>	<u>651,200</u>	
	80		<u>595,400</u>	<u>650,800</u>			80		<u>596,700</u>	<u>652,100</u>	
	81		<u>596,000</u>	<u>651,600</u>			81		<u>597,300</u>	<u>652,900</u>	
	82		<u>596,500</u>	<u>652,500</u>			82		<u>597,800</u>	<u>653,800</u>	
	83		<u>597,000</u>	<u>653,400</u>			83		<u>598,300</u>	<u>654,700</u>	
	84		<u>597,500</u>	<u>654,300</u>			84		<u>598,800</u>	<u>655,600</u>	
	85		<u>597,900</u>	<u>655,100</u>			85		<u>599,200</u>	<u>656,400</u>	
	86		<u>598,500</u>	<u>656,000</u>			86		<u>599,800</u>	<u>657,300</u>	
	87		<u>598,900</u>	<u>656,900</u>			87		<u>600,200</u>	<u>658,200</u>	
	88		<u>599,400</u>	<u>657,800</u>			88		<u>600,700</u>	<u>659,100</u>	
	89		<u>599,900</u>	<u>658,600</u>			89		<u>601,200</u>	<u>659,900</u>	
	90		<u>600,500</u>				90		<u>601,800</u>		
	91		<u>601,100</u>				91		<u>602,400</u>		
	92		<u>601,500</u>				92		<u>602,800</u>		
	93		<u>602,000</u>				93		<u>603,300</u>		
	94		<u>602,600</u>				94		<u>603,900</u>		
	95		<u>603,200</u>				95		<u>604,500</u>		
	96		<u>603,800</u>				96		<u>605,100</u>		
	97		<u>604,300</u>				97		<u>605,600</u>		
再任用 職員		<u>413,800</u>	<u>456,200</u>	<u>510,600</u>	<u>583,700</u>		再任用 職員	<u>415,000</u>	<u>457,400</u>	<u>511,800</u>	<u>584,800</u>

医療職給料表(2)

職員の 区分	職務 の級 号俸	1級	2級	3級	4級
		給料月額	給料月額	給料月額	給料月額
再任用 職員以 外の職 員		円	円	円	円
	1	<u>155,600</u>	<u>182,900</u>	<u>231,400</u>	<u>254,800</u>
	2	<u>157,000</u>	<u>185,000</u>	<u>233,200</u>	<u>255,800</u>
	3	<u>158,500</u>	<u>187,100</u>	<u>235,000</u>	<u>256,800</u>
	4	<u>159,900</u>	<u>189,200</u>	<u>236,800</u>	<u>257,900</u>
	5	<u>161,300</u>	<u>191,300</u>	<u>238,200</u>	<u>258,900</u>
	6	<u>162,800</u>	<u>193,600</u>	<u>239,600</u>	<u>260,000</u>
	7	<u>164,300</u>	<u>195,900</u>	<u>240,800</u>	<u>260,900</u>
	8	<u>165,800</u>	<u>198,200</u>	<u>242,100</u>	<u>262,000</u>
	9	<u>167,100</u>	<u>200,600</u>	<u>243,300</u>	<u>263,300</u>
	10	<u>168,800</u>	<u>202,000</u>	<u>244,400</u>	<u>264,100</u>

医療職給料表(2)

職員の 区分	職務 の級 号俸	1級	2級	3級	4級
		給料月額	給料月額	給料月額	給料月額
再任用 職員以 外の職 員		円	円	円	円
	1	<u>158,400</u>	<u>185,900</u>	<u>234,300</u>	<u>257,300</u>
	2	<u>159,800</u>	<u>188,000</u>	<u>236,100</u>	<u>258,300</u>
	3	<u>161,300</u>	<u>190,100</u>	<u>237,900</u>	<u>259,200</u>
	4	<u>162,700</u>	<u>192,100</u>	<u>239,700</u>	<u>260,300</u>
	5	<u>164,200</u>	<u>194,200</u>	<u>241,100</u>	<u>261,200</u>
	6	<u>165,700</u>	<u>196,500</u>	<u>242,400</u>	<u>262,200</u>
	7	<u>167,200</u>	<u>198,800</u>	<u>243,600</u>	<u>263,000</u>
	8	<u>168,700</u>	<u>201,100</u>	<u>244,900</u>	<u>264,100</u>
	9	<u>170,000</u>	<u>203,500</u>	<u>246,000</u>	<u>265,200</u>
	10	<u>171,700</u>	<u>204,900</u>	<u>247,100</u>	<u>266,000</u>

旧						新					
11	<u>170,400</u>	<u>203,400</u>	<u>245,400</u>	<u>265,400</u>		11	<u>173,300</u>	<u>206,300</u>	<u>248,000</u>	<u>267,200</u>	
12	<u>172,000</u>	<u>204,800</u>	<u>246,500</u>	<u>266,700</u>		12	<u>174,900</u>	<u>207,700</u>	<u>249,000</u>	<u>268,400</u>	
13	<u>173,500</u>	<u>206,200</u>	<u>247,800</u>	<u>268,000</u>		13	<u>176,400</u>	<u>209,100</u>	<u>250,300</u>	<u>269,700</u>	
14	<u>175,500</u>	<u>207,700</u>	<u>248,900</u>	<u>269,500</u>		14	<u>178,400</u>	<u>210,600</u>	<u>251,400</u>	<u>271,100</u>	
15	<u>177,500</u>	<u>209,200</u>	<u>249,900</u>	<u>270,800</u>		15	<u>180,400</u>	<u>212,100</u>	<u>252,200</u>	<u>272,300</u>	
16	<u>179,500</u>	<u>210,500</u>	<u>250,900</u>	<u>272,300</u>		16	<u>182,400</u>	<u>213,300</u>	<u>253,200</u>	<u>273,800</u>	
17	<u>181,700</u>	<u>211,900</u>	<u>251,900</u>	<u>273,700</u>		17	<u>184,600</u>	<u>214,700</u>	<u>254,100</u>	<u>275,200</u>	
18	<u>183,800</u>	<u>213,400</u>	<u>252,900</u>	<u>275,200</u>		18	<u>186,700</u>	<u>216,200</u>	<u>255,000</u>	<u>276,600</u>	
19	<u>185,900</u>	<u>214,900</u>	<u>254,000</u>	<u>276,600</u>		19	<u>188,800</u>	<u>217,700</u>	<u>256,000</u>	<u>277,900</u>	
20	<u>188,000</u>	<u>216,400</u>	<u>255,000</u>	<u>278,100</u>		20	<u>190,900</u>	<u>219,200</u>	<u>257,000</u>	<u>279,400</u>	
21	<u>190,100</u>	<u>217,800</u>	<u>256,000</u>	<u>279,700</u>		21	<u>193,000</u>	<u>220,600</u>	<u>257,900</u>	<u>281,000</u>	
22	<u>192,300</u>	<u>219,500</u>	<u>257,000</u>	<u>281,300</u>		22	<u>195,200</u>	<u>222,300</u>	<u>258,900</u>	<u>282,600</u>	
23	<u>194,500</u>	<u>221,200</u>	<u>258,100</u>	<u>282,800</u>		23	<u>197,400</u>	<u>224,000</u>	<u>259,900</u>	<u>284,100</u>	
24	<u>196,700</u>	<u>222,900</u>	<u>259,200</u>	<u>284,300</u>		24	<u>199,600</u>	<u>225,700</u>	<u>260,900</u>	<u>285,600</u>	
25	<u>198,800</u>	<u>224,300</u>	<u>260,400</u>	<u>285,600</u>		25	<u>201,600</u>	<u>227,100</u>	<u>262,100</u>	<u>286,900</u>	
26	<u>200,100</u>	<u>226,000</u>	<u>261,900</u>	<u>287,400</u>		26	<u>202,900</u>	<u>228,800</u>	<u>263,500</u>	<u>288,700</u>	
27	<u>201,400</u>	<u>227,700</u>	<u>263,200</u>	<u>289,200</u>		27	<u>204,200</u>	<u>230,500</u>	<u>264,700</u>	<u>290,500</u>	
28	<u>202,700</u>	<u>229,400</u>	<u>264,600</u>	<u>290,900</u>		28	<u>205,500</u>	<u>232,200</u>	<u>266,100</u>	<u>292,200</u>	
29	<u>203,900</u>	<u>231,000</u>	<u>266,000</u>	<u>292,500</u>		29	<u>206,700</u>	<u>233,800</u>	<u>267,400</u>	<u>293,800</u>	
30	<u>205,100</u>	<u>232,400</u>	<u>267,600</u>	<u>294,200</u>		30	<u>207,900</u>	<u>235,200</u>	<u>268,900</u>	<u>295,500</u>	
31	<u>206,400</u>	<u>233,700</u>	<u>269,200</u>	<u>295,800</u>		31	<u>209,200</u>	<u>236,500</u>	<u>270,500</u>	<u>297,100</u>	
32	<u>207,600</u>	<u>234,900</u>	<u>270,700</u>	<u>297,500</u>		32	<u>210,400</u>	<u>237,700</u>	<u>272,000</u>	<u>298,800</u>	
33	<u>208,900</u>	<u>236,300</u>	<u>272,300</u>	<u>299,000</u>		33	<u>211,700</u>	<u>239,000</u>	<u>273,600</u>	<u>300,300</u>	
34	<u>210,200</u>	<u>237,400</u>	<u>273,800</u>	<u>300,500</u>		34	<u>213,000</u>	<u>240,100</u>	<u>275,100</u>	<u>301,800</u>	
35	<u>211,500</u>	<u>238,400</u>	<u>275,200</u>	<u>302,100</u>		35	<u>214,300</u>	<u>241,000</u>	<u>276,400</u>	<u>303,400</u>	
36	<u>212,800</u>	<u>239,600</u>	<u>276,600</u>	<u>303,700</u>		36	<u>215,600</u>	<u>242,100</u>	<u>277,800</u>	<u>305,000</u>	
37	<u>214,200</u>	<u>240,800</u>	<u>278,200</u>	<u>305,200</u>		37	<u>217,000</u>	<u>243,200</u>	<u>279,400</u>	<u>306,500</u>	
38	<u>215,600</u>	<u>241,900</u>	<u>279,600</u>	<u>306,700</u>		38	<u>218,400</u>	<u>244,300</u>	<u>280,800</u>	<u>307,900</u>	
39	<u>217,000</u>	<u>242,900</u>	<u>281,100</u>	<u>308,300</u>		39	<u>219,800</u>	<u>245,200</u>	<u>282,300</u>	<u>309,500</u>	
40	<u>218,400</u>	<u>244,000</u>	<u>282,500</u>	<u>309,900</u>		40	<u>221,200</u>	<u>246,300</u>	<u>283,700</u>	<u>311,100</u>	
41	<u>219,500</u>	<u>244,900</u>	<u>284,100</u>	<u>311,500</u>		41	<u>222,200</u>	<u>247,100</u>	<u>285,300</u>	<u>312,700</u>	
42	<u>220,900</u>	<u>245,900</u>	<u>285,700</u>	<u>312,900</u>		42	<u>223,600</u>	<u>248,000</u>	<u>286,900</u>	<u>314,100</u>	
43	<u>222,300</u>	<u>246,900</u>	<u>287,200</u>	<u>314,300</u>		43	<u>225,000</u>	<u>248,900</u>	<u>288,400</u>	<u>315,500</u>	
44	<u>223,700</u>	<u>247,900</u>	<u>288,800</u>	<u>315,800</u>		44	<u>226,400</u>	<u>249,900</u>	<u>290,000</u>	<u>317,000</u>	
45	<u>224,900</u>	<u>248,900</u>	<u>290,200</u>	<u>316,900</u>		45	<u>227,600</u>	<u>250,800</u>	<u>291,400</u>	<u>318,100</u>	
46	<u>226,300</u>	<u>249,900</u>	<u>291,600</u>	<u>318,300</u>		46	<u>229,000</u>	<u>251,800</u>	<u>292,800</u>	<u>319,500</u>	
47	<u>227,600</u>	<u>251,000</u>	<u>293,100</u>	<u>319,700</u>		47	<u>230,300</u>	<u>252,800</u>	<u>294,300</u>	<u>320,900</u>	



旧					新				
48	<u>228,900</u>	<u>252,100</u>	<u>294,600</u>	<u>321,200</u>	48	<u>231,600</u>	<u>253,800</u>	<u>295,800</u>	<u>322,400</u>
49	<u>230,000</u>	<u>253,100</u>	<u>295,900</u>	<u>322,400</u>	49	<u>232,700</u>	<u>254,800</u>	<u>297,100</u>	<u>323,500</u>
50	<u>231,100</u>	<u>254,500</u>	<u>297,200</u>	<u>323,800</u>	50	<u>233,800</u>	<u>256,000</u>	<u>298,400</u>	<u>324,900</u>
51	<u>232,300</u>	<u>255,700</u>	<u>298,600</u>	<u>325,100</u>	51	<u>234,800</u>	<u>257,200</u>	<u>299,800</u>	<u>326,200</u>
52	<u>233,400</u>	<u>257,000</u>	<u>300,000</u>	<u>326,400</u>	52	<u>235,900</u>	<u>258,500</u>	<u>301,200</u>	<u>327,500</u>
53	<u>234,600</u>	<u>258,300</u>	<u>301,500</u>	<u>327,800</u>	53	<u>237,000</u>	<u>259,700</u>	<u>302,700</u>	<u>328,900</u>
54	<u>235,700</u>	<u>259,900</u>	<u>302,800</u>	<u>329,200</u>	54	<u>238,100</u>	<u>261,200</u>	<u>304,000</u>	<u>330,300</u>
55	<u>236,800</u>	<u>261,400</u>	<u>304,200</u>	<u>330,600</u>	55	<u>239,100</u>	<u>262,600</u>	<u>305,400</u>	<u>331,700</u>
56	<u>237,800</u>	<u>262,900</u>	<u>305,600</u>	<u>331,900</u>	56	<u>240,100</u>	<u>264,100</u>	<u>306,800</u>	<u>333,000</u>
57	<u>238,900</u>	<u>264,500</u>	<u>306,700</u>	<u>332,800</u>	57	<u>241,100</u>	<u>265,700</u>	<u>307,900</u>	<u>333,900</u>
58	<u>240,000</u>	<u>266,100</u>	<u>307,900</u>	<u>334,100</u>	58	<u>242,100</u>	<u>267,300</u>	<u>309,100</u>	<u>335,200</u>
59	<u>240,900</u>	<u>267,600</u>	<u>309,200</u>	<u>335,300</u>	59	<u>242,900</u>	<u>268,800</u>	<u>310,300</u>	<u>336,400</u>
60	<u>241,900</u>	<u>269,200</u>	<u>310,600</u>	<u>336,600</u>	60	<u>243,900</u>	<u>270,400</u>	<u>311,700</u>	<u>337,700</u>
61	<u>243,000</u>	<u>270,600</u>	<u>311,700</u>	<u>337,700</u>	61	<u>244,900</u>	<u>271,800</u>	<u>312,800</u>	<u>338,800</u>
62	<u>244,000</u>	<u>272,100</u>	<u>313,000</u>	<u>338,600</u>	62	<u>245,900</u>	<u>273,300</u>	<u>314,100</u>	<u>339,700</u>
63	<u>245,000</u>	<u>273,600</u>	<u>314,300</u>	<u>339,800</u>	63	<u>246,800</u>	<u>274,800</u>	<u>315,400</u>	<u>340,900</u>
64	<u>246,100</u>	<u>275,000</u>	<u>315,500</u>	<u>341,100</u>	64	<u>247,800</u>	<u>276,200</u>	<u>316,600</u>	<u>342,200</u>
65	<u>247,000</u>	<u>276,600</u>	<u>316,800</u>	<u>342,200</u>	65	<u>248,700</u>	<u>277,800</u>	<u>317,900</u>	<u>343,300</u>
66	<u>248,200</u>	<u>278,100</u>	<u>318,100</u>	<u>343,400</u>	66	<u>249,700</u>	<u>279,300</u>	<u>319,200</u>	<u>344,500</u>
67	<u>249,400</u>	<u>279,600</u>	<u>319,400</u>	<u>344,600</u>	67	<u>250,800</u>	<u>280,800</u>	<u>320,500</u>	<u>345,700</u>
68	<u>250,400</u>	<u>281,100</u>	<u>320,700</u>	<u>345,700</u>	68	<u>251,800</u>	<u>282,300</u>	<u>321,800</u>	<u>346,800</u>
69	<u>251,300</u>	<u>282,300</u>	<u>321,400</u>	<u>346,700</u>	69	<u>252,700</u>	<u>283,500</u>	<u>322,500</u>	<u>347,800</u>
70	<u>252,500</u>	<u>283,800</u>	<u>322,500</u>	<u>347,700</u>	70	<u>253,800</u>	<u>285,000</u>	<u>323,600</u>	<u>348,800</u>
71	<u>253,800</u>	<u>285,300</u>	<u>323,600</u>	<u>348,800</u>	71	<u>255,000</u>	<u>286,500</u>	<u>324,700</u>	<u>349,900</u>
72	<u>255,000</u>	<u>286,700</u>	<u>324,500</u>	<u>349,900</u>	72	<u>256,200</u>	<u>287,900</u>	<u>325,600</u>	<u>351,000</u>
73	<u>256,400</u>	<u>287,900</u>	<u>325,800</u>	<u>350,700</u>	73	<u>257,600</u>	<u>289,100</u>	<u>326,900</u>	<u>351,800</u>
74	<u>257,700</u>	<u>289,300</u>	<u>326,500</u>	<u>351,800</u>	74	<u>258,900</u>	<u>290,500</u>	<u>327,600</u>	<u>352,900</u>
75	<u>259,000</u>	<u>290,700</u>	<u>327,600</u>	<u>352,900</u>	75	<u>260,200</u>	<u>291,900</u>	<u>328,700</u>	<u>354,000</u>
76	<u>260,300</u>	<u>292,000</u>	<u>328,800</u>	<u>354,000</u>	76	<u>261,500</u>	<u>293,200</u>	<u>329,900</u>	<u>355,100</u>
77	<u>261,300</u>	<u>293,500</u>	<u>329,900</u>	<u>354,700</u>	77	<u>262,500</u>	<u>294,700</u>	<u>331,000</u>	<u>355,800</u>
78	<u>262,400</u>	<u>294,800</u>	<u>331,100</u>	<u>355,500</u>	78	<u>263,600</u>	<u>296,000</u>	<u>332,200</u>	<u>356,600</u>
79	<u>263,700</u>	<u>296,000</u>	<u>332,200</u>	<u>356,300</u>	79	<u>264,900</u>	<u>297,200</u>	<u>333,300</u>	<u>357,400</u>
80	<u>265,000</u>	<u>297,300</u>	<u>333,400</u>	<u>357,000</u>	80	<u>266,200</u>	<u>298,500</u>	<u>334,500</u>	<u>358,100</u>
81	<u>266,100</u>	<u>298,100</u>	<u>334,500</u>	<u>357,600</u>	81	<u>267,300</u>	<u>299,300</u>	<u>335,600</u>	<u>358,700</u>
82	<u>267,100</u>	<u>299,300</u>	<u>335,600</u>	<u>358,100</u>	82	<u>268,300</u>	<u>300,500</u>	<u>336,700</u>	<u>359,200</u>
83	<u>268,200</u>	<u>300,500</u>	<u>336,600</u>	<u>358,700</u>	83	<u>269,400</u>	<u>301,600</u>	<u>337,700</u>	<u>359,800</u>
84	<u>269,300</u>	<u>301,700</u>	<u>337,700</u>	<u>359,200</u>	84	<u>270,500</u>	<u>302,800</u>	<u>338,800</u>	<u>360,300</u>

旧						新					
85	<u>270,200</u>	<u>302,800</u>	<u>338,600</u>	<u>359,800</u>		85	<u>271,400</u>	<u>303,900</u>	<u>339,700</u>	<u>360,900</u>	
86	<u>271,100</u>	<u>304,000</u>	<u>339,600</u>	<u>360,300</u>		86	<u>272,300</u>	<u>305,100</u>	<u>340,700</u>	<u>361,400</u>	
87	<u>272,200</u>	<u>305,200</u>	<u>340,500</u>	<u>360,900</u>		87	<u>273,400</u>	<u>306,300</u>	<u>341,600</u>	<u>362,000</u>	
88	<u>273,300</u>	<u>306,300</u>	<u>341,500</u>	<u>361,400</u>		88	<u>274,500</u>	<u>307,400</u>	<u>342,600</u>	<u>362,500</u>	
89	<u>274,300</u>	<u>307,600</u>	<u>342,500</u>	<u>361,800</u>		89	<u>275,500</u>	<u>308,700</u>	<u>343,600</u>	<u>362,900</u>	
90	<u>275,200</u>	<u>308,800</u>	<u>343,300</u>	<u>362,200</u>		90	<u>276,400</u>	<u>309,900</u>	<u>344,400</u>	<u>363,300</u>	
91	<u>276,200</u>	<u>310,000</u>	<u>344,100</u>	<u>362,800</u>		91	<u>277,400</u>	<u>311,100</u>	<u>345,200</u>	<u>363,900</u>	
92	<u>277,200</u>	<u>311,200</u>	<u>344,900</u>	<u>363,300</u>		92	<u>278,400</u>	<u>312,300</u>	<u>346,000</u>	<u>364,400</u>	
93	<u>278,200</u>	<u>312,000</u>	<u>345,500</u>	<u>363,600</u>		93	<u>279,400</u>	<u>313,100</u>	<u>346,600</u>	<u>364,700</u>	
94	<u>279,200</u>	<u>312,700</u>	<u>346,100</u>	<u>364,100</u>		94	<u>280,400</u>	<u>313,800</u>	<u>347,200</u>	<u>365,200</u>	
95	<u>280,100</u>	<u>313,400</u>	<u>346,800</u>	<u>364,500</u>		95	<u>281,300</u>	<u>314,500</u>	<u>347,900</u>	<u>365,600</u>	
96	<u>281,100</u>	<u>314,000</u>	<u>347,400</u>	<u>364,800</u>		96	<u>282,300</u>	<u>315,100</u>	<u>348,500</u>	<u>365,900</u>	
97	<u>282,000</u>	<u>314,700</u>	<u>347,800</u>	<u>365,400</u>		97	<u>283,200</u>	<u>315,800</u>	<u>348,900</u>	<u>366,500</u>	
98	<u>282,800</u>	<u>315,000</u>	<u>348,200</u>	<u>365,900</u>		98	<u>284,000</u>	<u>316,100</u>	<u>349,300</u>	<u>367,000</u>	
99	<u>283,500</u>	<u>315,600</u>	<u>348,700</u>	<u>366,400</u>		99	<u>284,600</u>	<u>316,700</u>	<u>349,800</u>	<u>367,500</u>	
100	<u>284,400</u>	<u>316,300</u>	<u>349,100</u>	<u>366,900</u>		100	<u>285,500</u>	<u>317,400</u>	<u>350,200</u>	<u>368,000</u>	
101	<u>285,200</u>	<u>316,700</u>	<u>349,600</u>	<u>367,500</u>		101	<u>286,300</u>	<u>317,800</u>	<u>350,700</u>	<u>368,600</u>	
102	<u>286,000</u>	<u>317,300</u>	<u>350,000</u>	<u>368,000</u>		102	<u>287,100</u>	<u>318,400</u>	<u>351,100</u>	<u>369,100</u>	
103	<u>286,800</u>	<u>317,900</u>	<u>350,500</u>	<u>368,500</u>		103	<u>287,900</u>	<u>319,000</u>	<u>351,600</u>	<u>369,600</u>	
104	<u>287,600</u>	<u>318,500</u>	<u>350,900</u>	<u>368,900</u>		104	<u>288,700</u>	<u>319,600</u>	<u>352,000</u>	<u>370,000</u>	
105	<u>288,300</u>	<u>318,900</u>	<u>351,200</u>	<u>369,500</u>		105	<u>289,400</u>	<u>320,000</u>	<u>352,300</u>	<u>370,600</u>	
106	<u>288,800</u>	<u>319,400</u>	<u>351,700</u>	<u>370,000</u>		106	<u>289,900</u>	<u>320,500</u>	<u>352,800</u>	<u>371,100</u>	
107	<u>289,300</u>	<u>319,900</u>	<u>352,100</u>	<u>370,500</u>		107	<u>290,400</u>	<u>321,000</u>	<u>353,200</u>	<u>371,600</u>	
108	<u>289,800</u>	<u>320,400</u>	<u>352,400</u>	<u>371,000</u>		108	<u>290,900</u>	<u>321,500</u>	<u>353,500</u>	<u>372,100</u>	
109	<u>290,000</u>	<u>320,800</u>	<u>352,900</u>	<u>371,600</u>		109	<u>291,100</u>	<u>321,900</u>	<u>354,000</u>	<u>372,700</u>	
110	<u>290,300</u>	<u>321,200</u>	<u>353,400</u>	<u>372,000</u>		110	<u>291,400</u>	<u>322,300</u>	<u>354,500</u>	<u>373,100</u>	
111	<u>290,500</u>	<u>321,500</u>	<u>353,900</u>	<u>372,500</u>		111	<u>291,600</u>	<u>322,600</u>	<u>355,000</u>	<u>373,600</u>	
112	<u>290,900</u>	<u>321,800</u>	<u>354,400</u>	<u>373,000</u>		112	<u>292,000</u>	<u>322,900</u>	<u>355,500</u>	<u>374,100</u>	
113	<u>291,200</u>	<u>322,200</u>	<u>354,900</u>	<u>373,600</u>		113	<u>292,300</u>	<u>323,300</u>	<u>356,000</u>	<u>374,700</u>	
114	<u>291,400</u>	<u>322,600</u>	<u>355,400</u>			114	<u>292,500</u>	<u>323,700</u>	<u>356,500</u>		
115	<u>291,800</u>	<u>323,000</u>	<u>355,900</u>			115	<u>292,900</u>	<u>324,100</u>	<u>357,000</u>		
116	<u>292,100</u>	<u>323,300</u>	<u>356,300</u>			116	<u>293,200</u>	<u>324,400</u>	<u>357,400</u>		
117	<u>292,400</u>	<u>323,500</u>	<u>356,700</u>			117	<u>293,500</u>	<u>324,600</u>	<u>357,800</u>		
118	<u>292,700</u>	<u>323,800</u>	<u>357,100</u>			118	<u>293,800</u>	<u>324,900</u>	<u>358,200</u>		
119	<u>293,000</u>	<u>324,200</u>	<u>357,600</u>			119	<u>294,100</u>	<u>325,300</u>	<u>358,700</u>		
120	<u>293,400</u>	<u>324,400</u>	<u>358,100</u>			120	<u>294,500</u>	<u>325,500</u>	<u>359,200</u>		
121	<u>293,700</u>	<u>324,600</u>	<u>358,500</u>			121	<u>294,800</u>	<u>325,700</u>	<u>359,600</u>		

旧						新					
122	<u>294,100</u>	<u>324,900</u>	<u>359,000</u>			122	<u>295,200</u>	<u>326,000</u>	<u>360,100</u>		
123	<u>294,400</u>	<u>325,200</u>	<u>359,500</u>			123	<u>295,500</u>	<u>326,300</u>	<u>360,600</u>		
124	<u>294,800</u>	<u>325,500</u>	<u>360,000</u>			124	<u>295,900</u>	<u>326,600</u>	<u>361,100</u>		
125	<u>295,000</u>	<u>325,700</u>	<u>360,300</u>			125	<u>296,100</u>	<u>326,800</u>	<u>361,400</u>		
126	<u>295,200</u>	<u>326,000</u>				126	<u>296,300</u>	<u>327,100</u>			
127	<u>295,500</u>	<u>326,400</u>				127	<u>296,600</u>	<u>327,500</u>			
128	<u>295,900</u>	<u>326,600</u>				128	<u>297,000</u>	<u>327,700</u>			
129	<u>296,100</u>	<u>326,700</u>				129	<u>297,200</u>	<u>327,800</u>			
130	<u>296,400</u>	<u>327,000</u>				130	<u>297,500</u>	<u>328,100</u>			
131	<u>296,800</u>	<u>327,400</u>				131	<u>297,900</u>	<u>328,500</u>			
132	<u>297,200</u>	<u>327,600</u>				132	<u>298,300</u>	<u>328,700</u>			
133	<u>297,400</u>	<u>327,900</u>				133	<u>298,500</u>	<u>329,000</u>			
134	<u>297,700</u>	<u>328,300</u>				134	<u>298,800</u>	<u>329,400</u>			
135	<u>298,100</u>	<u>328,700</u>				135	<u>299,200</u>	<u>329,800</u>			
136	<u>298,400</u>	<u>329,100</u>				136	<u>299,500</u>	<u>330,200</u>			
137	<u>298,600</u>	<u>329,400</u>				137	<u>299,700</u>	<u>330,500</u>			
138	<u>298,900</u>	<u>329,800</u>				138	<u>300,000</u>	<u>330,900</u>			
139	<u>299,300</u>	<u>330,200</u>				139	<u>300,400</u>	<u>331,300</u>			
140	<u>299,600</u>	<u>330,600</u>				140	<u>300,700</u>	<u>331,700</u>			
141	<u>299,800</u>	<u>330,900</u>				141	<u>300,900</u>	<u>332,000</u>			
142	<u>300,200</u>	<u>331,300</u>				142	<u>301,300</u>	<u>332,400</u>			
143	<u>300,600</u>	<u>331,600</u>				143	<u>301,700</u>	<u>332,700</u>			
144	<u>300,900</u>	<u>332,000</u>				144	<u>302,000</u>	<u>333,100</u>			
145	<u>301,000</u>	<u>332,300</u>				145	<u>302,100</u>	<u>333,400</u>			
146	<u>301,300</u>	<u>332,700</u>				146	<u>302,400</u>	<u>333,800</u>			
147	<u>301,600</u>	<u>333,100</u>				147	<u>302,700</u>	<u>334,200</u>			
148	<u>302,000</u>	<u>333,500</u>				148	<u>303,100</u>	<u>334,600</u>			
149	<u>302,200</u>	<u>333,800</u>				149	<u>303,300</u>	<u>334,900</u>			
150	<u>302,400</u>	<u>334,200</u>				150	<u>303,500</u>	<u>335,300</u>			
151	<u>302,700</u>	<u>334,600</u>				151	<u>303,800</u>	<u>335,700</u>			
152	<u>303,000</u>	<u>335,000</u>				152	<u>304,100</u>	<u>336,100</u>			
153	<u>303,400</u>	<u>335,300</u>				153	<u>304,500</u>	<u>336,400</u>			
154	<u>303,600</u>					154	<u>304,700</u>				
155	<u>303,800</u>					155	<u>304,900</u>				
156	<u>304,100</u>					156	<u>305,200</u>				
157	<u>304,400</u>					157	<u>305,500</u>				
158	<u>304,700</u>					158	<u>305,800</u>				

旧						新					
	159	<u>305,000</u>					159	<u>306,100</u>			
	160	<u>305,300</u>					160	<u>306,400</u>			
	161	<u>305,700</u>					161	<u>306,800</u>			
	162	<u>306,000</u>					162	<u>307,100</u>			
	163	<u>306,300</u>					163	<u>307,400</u>			
	164	<u>306,600</u>					164	<u>307,700</u>			
	165	<u>307,000</u>					165	<u>308,100</u>			
	166	<u>307,300</u>					166	<u>308,400</u>			
	167	<u>307,600</u>					167	<u>308,700</u>			
	168	<u>307,900</u>					168	<u>309,000</u>			
	169	<u>308,300</u>					169	<u>309,400</u>			
再任用 職員		<u>232,700</u>	<u>253,100</u>	<u>260,300</u>	<u>270,500</u>	再任用 職員		<u>233,900</u>	<u>254,200</u>	<u>261,400</u>	<u>271,600</u>

## 議案第12号関係資料(2)

### 伊那市一般職の職員の給与に関する条例新旧対照表（第2条関係）

(傍線の部分は改正部分)

旧	新
<p>(趣旨) 第1条 この条例は、地方公務員法（昭和25年法律第261号。以下「法」という。） <u>第24条第6項</u>の規定により、職員の給与に関する事項を定めるものとする。</p>	<p>(趣旨) 第1条 この条例は、地方公務員法（昭和25年法律第261号。以下「法」という。） <u>第24条第5項</u>の規定により、職員の給与に関する事項を定めるものとする。</p>
<p>(給料表) 第5条 給料表は、<u>別表</u>のとおりとする。</p>	<p>(給料表) 第5条 給料表は、<u>別表第1</u>のとおりとする。</p>
<p>(職務の級) 第6条 職員の職務は、その複雑、困難及び責任の度合いに基づき、<u>これを前条の給料表（以下「給料表」という。）に定める職務の級に分類するものとし、その職務の名称は、市長が定める。</u>  2～3 略</p>	<p>(職務の級) 第6条 職員の職務は、その複雑、困難及び責任の度合いに基づき、<u>これを前条の給料表（以下「給料表」という。）に定める職務の級に分類するものとし、その分類の基準となるべき職務の内容は、別表第2に定めるとおりとし、同表に掲げる職務とその複雑、困難及び責任の度合いが同程度の職務で規則で定めるものは、それぞれの職務の級に分類されるものとする。</u>  2～3 略</p>
<p>(期末手当の支給の一時差止め) 第50条 略 2～4 略 5 一時差止処分を受けた者は、<u>行政不服審査法（昭和37年法律第160号）第14条第1項本文又は第45条</u>に規定する期間が経過した後においては、当該一時差止処分後の事情の変化を理由に、その取消しを申し立てることができる。 6～9 略</p>	<p>(期末手当の支給の一時差止め) 第50条 略 2～4 略 5 一時差止処分を受けた者は、<u>行政不服審査法（平成26年法律第68号）第18条第1項本文</u>に規定する期間が経過した後においては、当該一時差止処分後の事情の変化を理由に、その取消しを申し立てることができる。 6～9 略</p>
<p>(勤勉手当の額) 第52条 勤勉手当の額は、勤勉手当基礎額に、任命権者が市長の定める基準に従って</p>	<p>(勤勉手当の額) 第52条 勤勉手当の額は、勤勉手当基礎額に、任命権者が市長の定める基準に従って</p>

旧	新
<p>定める割合を乗じて得た額とする。この場合において、任命権者が支給する勤勉手当の額の、次の各号に掲げる職員の区分ごとの総額は、当該各号に定める額を超えてはならない。</p> <p>(1) 前条の職員のうち再任用職員以外の職員 当該職員の勤勉手当基礎額に当該職員がそれぞれ基準日現在（退職し、若しくは失職し、又は死亡した職員にあっては、退職し、若しくは失職し、又は死亡した日現在。次項及び附則第15項第4号において同じ。）において受けるべき扶養手当の月額及びこれに対する地域手当の月額の合計額を加算した額に、<u>6月に支給する場合においては100分の75（特定幹部職員にあっては100分の95）、12月に支給する場合においては100分の85（特定幹部職員にあっては100分の105）</u>を乗じて得た額の総額</p> <p>(2) 前条の職員のうち再任用職員 当該再任用職員の勤勉手当基礎額に、<u>6月に支給する場合においては100分の35（特定幹部職員にあっては100分の45）、12月に支給する場合においては100分の40（特定幹部職員にあっては100分の50）</u>を乗じて得た額の総額</p> <p>2～3 略</p>	<p>定める割合を乗じて得た額とする。この場合において、任命権者が支給する勤勉手当の額の、次の各号に掲げる職員の区分ごとの総額は、当該各号に定める額を超えてはならない。</p> <p>(1) 前条の職員のうち再任用職員以外の職員 当該職員の勤勉手当基礎額に当該職員がそれぞれ基準日現在（退職し、若しくは失職し、又は死亡した職員にあっては、退職し、若しくは失職し、又は死亡した日現在。次項及び附則第15項第4号において同じ。）において受けるべき扶養手当の月額及びこれに対する地域手当の月額の合計額を加算した額に<u>100分の80（特定幹部職員にあっては、100分の100）</u>を乗じて得た額の総額</p> <p>(2) 前条の職員のうち再任用職員 当該再任用職員の勤勉手当基礎額に<u>100分の37.5（特定幹部職員にあっては、100分の47.5）</u>を乗じて得た額の総額</p> <p>2～3 略</p>
<p>附 則</p>	<p>附 則</p>
<p>18 附則第15項の規定が適用される間、第52条第1項第1号に定める額は、同号の規定にかかわらず、同号の規定により算出した額から、同号に掲げる職員で附則第15項の規定により給与が減じられて支給されるものの勤勉手当減額対象額に、<u>6月に支給する場合においては100分の1.125（特定幹部職員にあっては、100分の1.425）、12月に支給する場合においては100分の1.275（特定幹部職員にあっては、100分の1.575）</u>を乗じて得た額（最低号俸に達しない場合においては、勤勉手当減額基礎額に、<u>6月に支給する場合においては100分の75（特定幹部職員にあっては、100分の95）、12月に支給する場合においては100分の85（特定幹部職員にあっては、100分の105）</u>を乗じて得た額）の総額に相当する額を減じた額とする。</p>	<p>18 附則第15項の規定が適用される間、第52条第1項第1号に定める額は、同号の規定にかかわらず、同号の規定により算出した額から、同号に掲げる職員で附則第15項の規定により給与が減じられて支給されるものの勤勉手当減額対象額に<u>100分の1.2（特定幹部職員にあっては、100分の1.5）</u>を乗じて得た額（最低号俸に達しない場合においては、勤勉手当減額基礎額に100分の80（特定幹部職員にあっては、<u>100分の100）</u>を乗じて得た額）の総額に相当する額を減じた額とする。</p>
<p>別表（第5条関係） 略</p>	<p>別表第1（第5条関係） 略</p>

旧	新																
	<p>別表第2（第6条関係）            級別基準職務表            ア 行政職給料表級別基準職務表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1128 384 1308 422">職務の級</th> <th data-bbox="1308 384 2119 422">基準となる職務</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1128 422 1308 536">1 級</td> <td data-bbox="1308 422 2119 536">           1 主事又は技師の職務            2 書記又は技手の職務            3 給食技師の職務         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1128 536 1308 611">2 級</td> <td data-bbox="1308 536 2119 611">           1 高度な知識又は経験を必要とする主事又は技師の職務            2 高度な知識又は経験を必要とする給食技師の職務         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1128 611 1308 724">3 級</td> <td data-bbox="1308 611 2119 724">           1 主査又は技術主査の職務            2 主任又は技術主任の職務            3 主任給食技師の職務         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1128 724 1308 908">4 級</td> <td data-bbox="1308 724 2119 908">           1 係長の職務            2 支所長の職務            3 園長の職務            4 副園長の職務            5 副主幹又は副技幹の職務         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1128 908 1308 1091">5 級</td> <td data-bbox="1308 908 2119 1091">           1 課長補佐の職務            2 室長補佐の職務            3 議会事務局次長の職務            4 委員会等の事務局の次長の職務            5 主幹又は技幹の職務         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1128 1091 1308 1276">6 級</td> <td data-bbox="1308 1091 2119 1276">           1 課長の職務            2 室長の職務            3 企画調整幹の職務            4 委員会等の事務局の長の職務            5 副参事の職務         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1128 1276 1308 1453">7 級</td> <td data-bbox="1308 1276 2119 1453">           1 部長の職務            2 管理監の職務            3 会計管理者の職務            4 総合支所長の職務            5 局長の職務         </td> </tr> </tbody> </table>	職務の級	基準となる職務	1 級	1 主事又は技師の職務 2 書記又は技手の職務 3 給食技師の職務	2 級	1 高度な知識又は経験を必要とする主事又は技師の職務 2 高度な知識又は経験を必要とする給食技師の職務	3 級	1 主査又は技術主査の職務 2 主任又は技術主任の職務 3 主任給食技師の職務	4 級	1 係長の職務 2 支所長の職務 3 園長の職務 4 副園長の職務 5 副主幹又は副技幹の職務	5 級	1 課長補佐の職務 2 室長補佐の職務 3 議会事務局次長の職務 4 委員会等の事務局の次長の職務 5 主幹又は技幹の職務	6 級	1 課長の職務 2 室長の職務 3 企画調整幹の職務 4 委員会等の事務局の長の職務 5 副参事の職務	7 級	1 部長の職務 2 管理監の職務 3 会計管理者の職務 4 総合支所長の職務 5 局長の職務
職務の級	基準となる職務																
1 級	1 主事又は技師の職務 2 書記又は技手の職務 3 給食技師の職務																
2 級	1 高度な知識又は経験を必要とする主事又は技師の職務 2 高度な知識又は経験を必要とする給食技師の職務																
3 級	1 主査又は技術主査の職務 2 主任又は技術主任の職務 3 主任給食技師の職務																
4 級	1 係長の職務 2 支所長の職務 3 園長の職務 4 副園長の職務 5 副主幹又は副技幹の職務																
5 級	1 課長補佐の職務 2 室長補佐の職務 3 議会事務局次長の職務 4 委員会等の事務局の次長の職務 5 主幹又は技幹の職務																
6 級	1 課長の職務 2 室長の職務 3 企画調整幹の職務 4 委員会等の事務局の長の職務 5 副参事の職務																
7 級	1 部長の職務 2 管理監の職務 3 会計管理者の職務 4 総合支所長の職務 5 局長の職務																

旧	新																		
	<p>6 福祉事務所長の職務 7 議会事務局長の職務 8 教育次長の職務 9 参事の職務</p> <p>備考 この表において「委員会等の事務局」とは、地方自治法（昭和22年法律第67号）第138条の4第1項の規定により置かれる委員会及び委員の事務局（教育委員会を除く。）をいう。</p> <p>イ 医療職給料表(1)級別基準職務表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">職務の級</th> <th style="text-align: center;">基準となる職務</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 級</td> <td>1 医長の職務 2 医員の職務</td> </tr> <tr> <td>2 級</td> <td>1 主任医長の職務 2 高度な知識又は経験を必要とする医長の職務</td> </tr> <tr> <td>3 級</td> <td>1 診療所長の職務 2 副診療所長の職務 3 高度な知識又は経験を必要とする主任医長の職務</td> </tr> <tr> <td>4 級</td> <td>1 高度な知識又は経験を必要とする診療所長の職務 2 高度な知識又は経験を必要とする副診療所長の職務</td> </tr> </tbody> </table> <p>ウ 医療職給料表(2)級別基準職務表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">職務の級</th> <th style="text-align: center;">基準となる職務</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 級</td> <td>准看護師の業務を行う技師又は技手の職務</td> </tr> <tr> <td>2 級</td> <td>1 看護師の業務を行う技師又は技手の職務 2 知識又は経験を必要とする准看護師の業務を行う技師の職務 3 診療放射線技師の業務を行う技師又は技手の職務 4 理学療法士の業務を行う技師又は技手の職務 5 作業療法士の業務を行う技師又は技手の職務 6 はり師又はきゅう師の業務を行う技師又は技手の職務</td> </tr> <tr> <td>3 級</td> <td>1 看護師の業務を行う技術主任の職務 2 准看護師の業務を行う技術主任の職務 3 診療放射線技師の業務を行う技術主任の職務 4 理学療法士の業務を行う技術主任の職務</td> </tr> </tbody> </table>	職務の級	基準となる職務	1 級	1 医長の職務 2 医員の職務	2 級	1 主任医長の職務 2 高度な知識又は経験を必要とする医長の職務	3 級	1 診療所長の職務 2 副診療所長の職務 3 高度な知識又は経験を必要とする主任医長の職務	4 級	1 高度な知識又は経験を必要とする診療所長の職務 2 高度な知識又は経験を必要とする副診療所長の職務	職務の級	基準となる職務	1 級	准看護師の業務を行う技師又は技手の職務	2 級	1 看護師の業務を行う技師又は技手の職務 2 知識又は経験を必要とする准看護師の業務を行う技師の職務 3 診療放射線技師の業務を行う技師又は技手の職務 4 理学療法士の業務を行う技師又は技手の職務 5 作業療法士の業務を行う技師又は技手の職務 6 はり師又はきゅう師の業務を行う技師又は技手の職務	3 級	1 看護師の業務を行う技術主任の職務 2 准看護師の業務を行う技術主任の職務 3 診療放射線技師の業務を行う技術主任の職務 4 理学療法士の業務を行う技術主任の職務
職務の級	基準となる職務																		
1 級	1 医長の職務 2 医員の職務																		
2 級	1 主任医長の職務 2 高度な知識又は経験を必要とする医長の職務																		
3 級	1 診療所長の職務 2 副診療所長の職務 3 高度な知識又は経験を必要とする主任医長の職務																		
4 級	1 高度な知識又は経験を必要とする診療所長の職務 2 高度な知識又は経験を必要とする副診療所長の職務																		
職務の級	基準となる職務																		
1 級	准看護師の業務を行う技師又は技手の職務																		
2 級	1 看護師の業務を行う技師又は技手の職務 2 知識又は経験を必要とする准看護師の業務を行う技師の職務 3 診療放射線技師の業務を行う技師又は技手の職務 4 理学療法士の業務を行う技師又は技手の職務 5 作業療法士の業務を行う技師又は技手の職務 6 はり師又はきゅう師の業務を行う技師又は技手の職務																		
3 級	1 看護師の業務を行う技術主任の職務 2 准看護師の業務を行う技術主任の職務 3 診療放射線技師の業務を行う技術主任の職務 4 理学療法士の業務を行う技術主任の職務																		



旧	新	
		5 作業療法士の業務を行う技術主任の職務 6 はり師又はきゅう師の業務を行う技術主任の職務
	4 級	1 看護師の業務を行う技術主査の職務 2 診療放射線技師の業務を行う技術主査の職務 3 理学療法士の業務を行う技術主査の職務 4 作業療法士の業務を行う技術主査の職務 5 はり師又はきゅう師の業務を行う技術主査の職務

## 議案第13号関係資料(1)

### 伊那市職員の旅費等に関する条例新旧対照表

(傍線の部分は改正部分)

旧	新
<p>(定義) 第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。</p> <p>(1)～(6) 略</p> <p>(7) 市長等 市長、副市長、<u>総合支所長</u>、各機関の長、市議会議員、教育委員会委員、選挙管理委員会委員、監査委員、公平委員会委員、固定資産評価審査委員会委員、農業委員会委員、専門委員及び診療所医師をいう。</p> <p>(8) 略</p>	<p>(定義) 第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。</p> <p>(1)～(6) 略</p> <p>(7) 市長等 市長、副市長、各機関の長、市議会議員、教育委員会委員、選挙管理委員会委員、監査委員、公平委員会委員、固定資産評価審査委員会委員、農業委員会委員、専門委員及び診療所医師をいう。</p> <p>(8) 略</p>

## 議案第13号関係資料(2)

### 伊那市特別職の職員の退職手当に関する条例新旧対照表

(傍線の部分は改正部分)

旧	新
<p>(適用)</p> <p>第2条 この条例の規定による退職手当は、市長、副市長、<u>教育長及び地域自治区長</u>（以下「特別職の職員」という。）が、その任期を満了したとき、又は辞職、失職若しくは死亡により退職したときに、その者（死亡による退職の場合にはその遺族）に支給する。</p>	<p>(適用)</p> <p>第2条 この条例の規定による退職手当は、市長、副市長<u>及び教育長</u>（以下「特別職の職員」という。）が、その任期を満了したとき、又は辞職、失職若しくは死亡により退職したときに、その者（死亡による退職の場合にはその遺族）に支給する。</p>
<p>(退職手当の額)</p> <p>第3条 退職手当の額は、任期満了、辞職、失職又は死亡の日の属する月の給料月額に勤続月数を乗じて得た額に、次の各号に掲げる職の区分に応じ、当該各号に定める割合を乗じて得た額とする。</p> <p>(1)～(3) 略</p> <p><u>(4) 地域自治区長 100分の20</u></p> <p>2 略</p>	<p>(退職手当の額)</p> <p>第3条 退職手当の額は、任期満了、辞職、失職又は死亡の日の属する月の給料月額に勤続月数を乗じて得た額に、次の各号に掲げる職の区分に応じ、当該各号に定める割合を乗じて得た額とする。</p> <p>(1)～(3) 略</p> <p>2 略</p>

## 議案第14号関係資料

### 伊那市一般職の職員の退職手当に関する条例新旧対照表

(傍線の部分は改正部分)

旧	新
<p>(退職手当の支払の差止め)</p> <p>第13条 略</p> <p>2～3 略</p> <p>4 前3項の規定による一般の退職手当等の額の支払を差し止める処分（以下「支払差止処分」という。）を受けた者は、<u>行政不服審査法（昭和37年法律第160号）第14条第1項又は第45条</u>に規定する期間が経過した後においては、当該支払差止処分後の事情の変化を理由に、当該支払差止処分を行った退職手当管理機関に対し、その取消しを申し立てることができる。</p> <p>5～10 略</p>	<p>(退職手当の支払の差止め)</p> <p>第13条 略</p> <p>2～3 略</p> <p>4 前3項の規定による一般の退職手当等の額の支払を差し止める処分（以下「支払差止処分」という。）を受けた者は、<u>行政不服審査法（平成26年法律第68号）第18条第1項本文</u>に規定する期間が経過した後においては、当該支払差止処分後の事情の変化を理由に、当該支払差止処分を行った退職手当管理機関に対し、その取消しを申し立てることができる。</p> <p>5～10 略</p>



## 議案第15号関係資料(2)

### 伊那市税条例新旧対照表

(傍線の部分は改正部分)

旧	新
<p>第8条から第17条まで 削除</p>	<p><u>(徴収猶予に係る市の徴収金の分割納付又は分割納入の方法)</u></p> <p>第8条 地方税法（昭和25年法律第226号。以下「法」という。）第15条第3項及び第5項に規定する条例で定める方法は、原則として毎月（市長がやむを得ない事情があると認めるときは、市長が指定する月）の分割納付又は分割納入とする。</p> <p>2 市長は、法第15条第3項又は第5項の規定により、同条第1項若しくは第2項の規定による徴収の猶予（以下この節において「徴収の猶予」という。）又は同条第4項の規定による徴収の猶予をした期間の延長（次項及び第4項において「徴収の猶予期間の延長」という。）に係る市の徴収金を分割して納付し、又は納入させる場合においては、当該分割納付又は当該分割納入の各納付期限又は各納入期限及び各納付期限又は各納入期限ごとの納付金額又は納入金額を定めるものとする。</p> <p>3 市長は、徴収の猶予又は徴収の猶予期間の延長を受けた者がその納付期限又は納入期限までに納付し、又は納入することができないことにつきやむを得ない理由があると認めるときは、前項の規定により定めた分割納付又は分割納入の各納付期限又は各納入期限ごとの納付金額又は納入金額を変更することができる。</p> <p>4 市長は、第2項の規定により分割納付又は分割納入の各納付期限又は各納入期限及び各納付期限又は各納入期限ごとの納付金額又は納入金額を定めたときは、その旨、当該分割納付又は当該分割納入の各納付期限又は各納入期限及び各納付期限又は各納入期限ごとの納付金額又は納入金額その他必要な事項を当該徴収の猶予又は当該徴収の猶予期間の延長を受けた者に通知しなければならない。</p> <p>5 市長は、第3項の規定により分割納付又は分割納入の各納付期限又は各納入期限ごとの納付金額又は納入金額を変更したときは、その旨、その変更後の各納付期限又は各納入期限及び各納付期限又は各納入期限ごとの納付金額又は納入金額その他必要な事項を当該変更を受けた者に通知しなければならない。</p>
	<p><u>(徴収猶予の申請手続等)</u></p> <p>第9条 法第15条の2第1項に規定する条例で定める事項は、次に掲げる事項とする。</p> <p>(1) 法第15条第1項各号のいずれかに該当する事実があること及びその該当する事</p>

旧	新
	<p><u>実に基づき市の徴収金を一時に納付し、又は納入することができない事情の詳細</u></p> <p>(2) <u>納付し、又は納入すべき市の徴収金の年度、種類、納期限及び金額</u></p> <p>(3) <u>前号の金額のうち当該猶予を受けようとする金額</u></p> <p>(4) <u>当該猶予を受けようとする期間</u></p> <p>(5) <u>分割納付又は分割納入の方法により納付又は納入を行うかどうか（分割納付又は分割納入の方法により納付又は納入を行う場合にあっては、分割納付又は分割納入の各納付期限又は各納入期限及び各納付期限又は各納入期限ごとの納付金額又は納入金額を含む。）</u></p> <p>(6) <u>猶予を受けようとする金額が100万円を超え、かつ、猶予期間が3月を超える場合には、提供しようとする法第16条第1項各号に掲げる担保の種類、数量、価額及び所在（その担保が保証人の保証であるときは、保証人の氏名及び住所又は居所）その他担保に関し参考となるべき事項（担保を提供することができない特別の事情があるときは、その事情）</u></p> <p>2 <u>法第15条の2第1項に規定する条例で定める書類は、次に掲げる書類とする。</u></p> <p>(1) <u>法第15条第1項各号のいずれかに該当する事実を証するに足りる書類</u></p> <p>(2) <u>財産目録その他の資産及び負債の状況を明らかにする書類</u></p> <p>(3) <u>猶予を受けようとする日前1年間の収入及び支出の実績並びに同日以後の収入及び支出の見込みを明らかにする書類</u></p> <p>(4) <u>猶予を受けようとする金額が100万円を超え、かつ、猶予期間が3月を超える場合には、地方税法施行令（昭和25年政令第245号。以下「令」という。）第6条の10の規定により提出すべき書類その他担保の提供に関し必要となる書類</u></p> <p>3 <u>法第15条の2第2項に規定する条例で定める事項は、次に掲げる事項とする。</u></p> <p>(1) <u>市の徴収金を一時に納付し、又は納入することができない事情の詳細</u></p> <p>(2) <u>第1項第2号から第6号までに掲げる事項</u></p> <p>4 <u>法第15条の2第2項及び第3項に規定する条例で定める書類は、第2項第2号から第4号までに掲げる書類とする。</u></p> <p>5 <u>法第15条の2第3項に規定する条例で定める事項は、次に掲げる事項とする。</u></p> <p>(1) <u>猶予期間の延長を受けようとする市の徴収金の年度、種類、納期限及び金額</u></p> <p>(2) <u>猶予期間内にその猶予を受けた金額を納付し、又は納入することができないやむを得ない理由</u></p> <p>(3) <u>猶予期間の延長を受けようとする期間</u></p> <p>(4) <u>第1項第5号及び第6号に掲げる事項</u></p> <p>6 <u>法第15条の2第4項に規定する条例で定める書類は、第2項第4号に掲げる書類</u></p>

旧	新
	<p>とする。</p> <p>7 法第15条の2第8項に規定する条例で定める期間は、20日とする。</p>
	<p>(職権による換価の猶予の手續等)</p> <p>第10条 第8条第1項の規定は、法第15条の5第2項において読み替えて準用する法第15条第3項及び第5項に規定する条例で定める方法について準用する。</p> <p>2 第8条第2項から第5項までの規定は、法第15条の5第2項において読み替えて準用する法第15条第3項又は第5項の規定により、分割して納付し、又は納入させる場合について準用する。</p> <p>3 法第15条の5の2第1項及び第2項に規定する条例で定める書類は、次に掲げる書類とする。</p> <p>(1) 第9条第2項第2号から第4号までに掲げる書類</p> <p>(2) 分割納付又は分割納入させるために必要となる書類</p>
	<p>(申請による換価の猶予の申請手續等)</p> <p>第11条 法第15条の6第1項に規定する条例で定める期間は、6月とする。</p> <p>2 第8条第1項の規定は、法第15条の6第3項において準用する法第15条第3項及び第5項に規定する条例で定める方法について準用する。</p> <p>3 第8条第2項から第5項までの規定は、法第15条の6第3項において準用する法第15条第3項又は第5項の規定により、分割して納付し、又は納入させる場合について準用する。</p> <p>4 法第15条の6の2第1項に規定する条例で定める事項は、次に掲げる事項とする。</p> <p>(1) 市の徴収金を一時に納付し、又は納入することにより事業の継続又は生活の維持が困難となる事情の詳細</p> <p>(2) 第9条第1項第2号から第4号まで及び第6号に掲げる事項</p> <p>(3) 分割納付又は分割納入の各納付期限又は各納入期限及び各納付期限又は各納入期限ごとの納付金額又は納入金額</p> <p>5 法第15条の6の2第1項及び第2項に規定する条例で定める書類は、第9条第2項第2号から第4号までに掲げる書類とする。</p> <p>6 法第15条の6の2第2項に規定する条例で定める事項は、次に掲げる事項とす</p>



旧	新
	<p><u>る。</u></p> <p>(1) <u>第9条第1項第6号に掲げる事項</u></p> <p>(2) <u>第9条第5項第1号から第3号までに掲げる事項</u></p> <p>(3) <u>第4項第3号に掲げる事項</u></p> <p><u>7 法第15条の6の2第3項において準用する法第15条の2第8項に規定する期間は、20日とする。</u></p>
	<p><u>(担保を徴する必要がある場合)</u></p> <p><u>第12条 法第16条に規定する条例で定める場合は、猶予に係る金額が100万円以下である場合、猶予期間が3月以内である場合又は担保を徴することができない特別の事情がある場合とする。</u></p>
	<p><u>第13条から第17条まで 削除</u></p>
<p>(公示送達)</p> <p>第18条 <u>地方税法（昭和25年法律第226号。以下「法」という。）第20条の2の規定による公示送達は、伊那市公告式条例（平成18年伊那市条例第4号）第2条第2項に規定する掲示場に掲示して行うものとする。</u></p>	<p>(公示送達)</p> <p>第18条 <u>法第20条の2の規定による公示送達は、伊那市公告式条例（平成18年伊那市条例第4号）第2条第2項に規定する掲示場に掲示して行うものとする。</u></p>
<p>(災害等による期限の延長)</p> <p>第18条の2 市長は、広範囲にわたる災害その他やむを得ない理由により、法又はこの条例に定める申告、申請、請求その他書類の提出（<u>不服申立て</u>に関するものを除く。）又は納付若しくは納入（以下この条において「申告等」という。）に関する期限までにこれらの行為をすることができないと認める場合には、地域、期日その他必要な事項を指定して当該期限を延長するものとする。</p> <p>2～5 略</p>	<p>(災害等による期限の延長)</p> <p>第18条の2 市長は、広範囲にわたる災害その他やむを得ない理由により、法又はこの条例に定める申告、申請、請求その他書類の提出（<u>審査請求</u>に関するものを除く。）又は納付若しくは納入（以下この条において「申告等」という。）に関する期限までにこれらの行為をすることができないと認める場合には、地域、期日その他必要な事項を指定して当該期限を延長するものとする。</p> <p>2～5 略</p>

旧	新
<p>(市民税の納税義務者等)</p> <p>第23条 略</p> <p>2 <u>外国法人</u>に対するこの節の規定の適用については、<u>その事業が行われる場所で地方税法施行令（昭和25年政令第245号。以下「令」という。）第46条の4に規定する場所をもってその事務所又は事業所とする。</u></p> <p>3 略</p>	<p>(市民税の納税義務者等)</p> <p>第23条 略</p> <p>2 <u>法の施行地に本店又は主たる事務所若しくは事業所を有しない法人（以下この節において「外国法人」という。）</u>に対するこの節の規定の適用については、<u>恒久的施設（法第292条第1項第14号に規定する恒久的施設をいう。）をもって、その事務所又は事業所とする。</u></p> <p>3 略</p>
<p>(市民税の減免)</p> <p>第51条 略</p> <p>2 前項の規定によって市民税の減免を受けようとする者は、<u>納期限前7日</u>までに次に掲げる事項を記載した申請書に減免を受けようとする事由を証明する書類を添付して市長に提出しなければならない。</p> <p>(1)～(3) 略</p> <p>3 略</p>	<p>(市民税の減免)</p> <p>第51条 略</p> <p>2 前項の規定によって市民税の減免を受けようとする者は、<u>納期限</u>までに次に掲げる事項を記載した申請書に減免を受けようとする事由を証明する書類を添付して市長に提出しなければならない。</p> <p>(1)～(3) 略</p> <p>3 略</p>
<p>(固定資産税の減免)</p> <p>第71条 略</p> <p>2 前項の規定によって固定資産税の減免を受けようとする者は、<u>納期限前7日</u>までに、次に掲げる事項を記載した申請書にその減免を受けようとする事由を証明する書類を添付して市長に提出しなければならない。</p> <p>(1)～(5) 略</p> <p>3 略</p>	<p>(固定資産税の減免)</p> <p>第71条 略</p> <p>2 前項の規定によって固定資産税の減免を受けようとする者は、<u>納期限</u>までに、次に掲げる事項を記載した申請書にその減免を受けようとする事由を証明する書類を添付して市長に提出しなければならない。</p> <p>(1)～(5) 略</p> <p>3 略</p>
<p>(軽自動車税の減免)</p> <p>第89条 <u>市長は、公益のため直接専用するものと認める軽自動車等に対しては、軽自動車税を減免することができる。</u></p>	<p>(軽自動車税の減免)</p> <p>第89条 <u>市長は、次の各号のいずれかに該当する軽自動車等のうち、市長において必要があると認めるものについては、その所有者に対して課する軽自動車税を減免する。</u></p> <p>(1) <u>生活保護法の規定による保護を受ける者が所有する軽自動車等</u></p>

旧	新
<p>2 前項の規定によって軽自動車税の減免を受けようとする者は、<u>納期限前7日</u>までに、当該軽自動車等について減免を受けようとする税額及び次に掲げる事項を記載した申請書に減免を必要とする事由を証明する書類を添付して、これを市長に提出しなければならない。</p> <p>(1)～(8) 略</p> <p>3 略</p>	<p>(2) <u>公益のために直接専用する軽自動車等</u></p> <p>(3) <u>天災その他これらに類する災害により、著しく運行が阻害された状態にある軽自動車等</u></p> <p>2 前項の規定によって軽自動車税の減免を受けようとする者は、<u>納期限</u>までに、当該軽自動車等について減免を受けようとする税額及び次に掲げる事項を記載した申請書に減免を必要とする事由を証明する書類を添付して、これを市長に提出しなければならない。</p> <p>(1)～(8) 略</p> <p>3 略</p>
<p>(身体障害者等に対する軽自動車税の減免)</p> <p>第90条 略</p> <p>2 前項第1号の規定によって軽自動車税の減免を受けようとする者は、<u>納期限前7日</u>までに、市長に対して、身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条の規定により交付された身体障害者手帳（戦傷病者特別援護法（昭和38年法律第168号）第4条の規定により戦傷病者手帳の交付を受けている者で身体障害者手帳の交付を受けていないものにあつては、戦傷病者手帳とする。）、長野県知事の定めるところにより交付された療育手帳又は精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条の規定により交付された精神障害者保健福祉手帳（以下この項において「身体障害者手帳等」という。）及び道路交通法（昭和35年法律第105号）第92条の規定により交付された身体障害者又は身体障害者等と生計を一にする者若しくは身体障害者等（身体障害者等のみで構成される世帯の者に限る。）を常時介護する者の運転免許証（以下この項において「運転免許証」という。）を提示するとともに、次に掲げる事項を記載した申請書に減免を必要とする理由を証明する書類を添付して、提出しなければならない。</p> <p>(1)～(6) 略</p> <p>3 第1項第2号の規定によって軽自動車税の減免を受けようとする者は、<u>納期限前7日</u>までに、市長に対して、当該軽自動車等の提示（市長が、当該軽自動車等の提示に代わると認める書類の提出がある場合には、当該書類の提出）をするとともに、前条第2項各号に掲げる事項を記載した申請書を提出しなければならない。</p> <p>4 略</p>	<p>(身体障害者等に対する軽自動車税の減免)</p> <p>第90条 略</p> <p>2 前項第1号の規定によって軽自動車税の減免を受けようとする者は、<u>納期限</u>までに、市長に対して、身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条の規定により交付された身体障害者手帳（戦傷病者特別援護法（昭和38年法律第168号）第4条の規定により戦傷病者手帳の交付を受けている者で身体障害者手帳の交付を受けていないものにあつては、戦傷病者手帳とする。）、長野県知事の定めるところにより交付された療育手帳又は精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条の規定により交付された精神障害者保健福祉手帳（以下この項において「身体障害者手帳等」という。）及び道路交通法（昭和35年法律第105号）第92条の規定により交付された身体障害者又は身体障害者等と生計を一にする者若しくは身体障害者等（身体障害者等のみで構成される世帯の者に限る。）を常時介護する者の運転免許証（以下この項において「運転免許証」という。）を提示するとともに、次に掲げる事項を記載した申請書に減免を必要とする理由を証明する書類を添付して、提出しなければならない。</p> <p>(1)～(6) 略</p> <p>3 第1項第2号の規定によって軽自動車税の減免を受けようとする者は、<u>納期限</u>までに、市長に対して、当該軽自動車等の提示（市長が、当該軽自動車等の提示に代わると認める書類の提出がある場合には、当該書類の提出）をするとともに、前条第2項各号に掲げる事項を記載した申請書を提出しなければならない。</p> <p>4 略</p>

旧	新
<p>(特別土地保有税の減免)</p> <p>第139条の3 略</p> <p>2 前項の規定によって特別土地保有税の減免を受けようとする者は、<u>納期限前7日</u>までに、次に掲げる事項を記載した申請書にその減免を受けようとする事由を証明する書類を添付して市長に提出しなければならない。</p> <p>(1)～(3) 略</p> <p>3 略</p>	<p>(特別土地保有税の減免)</p> <p>第139条の3 略</p> <p>2 前項の規定によって特別土地保有税の減免を受けようとする者は、<u>納期限</u>までに、次に掲げる事項を記載した申請書にその減免を受けようとする事由を証明する書類を添付して市長に提出しなければならない。</p> <p>(1)～(3) 略</p> <p>3 略</p>
<p>附 則</p>	<p>附 則</p>
<p>(納期限の延長に係る延滞金の特例)</p> <p>第4条 当分の間、日本銀行法(平成9年法律第89号)第15条第1項(第1号に係る部分に限る。)の規定により定められる商業手形の基準割引率が年5.5パーセントを超えて定められる日からその後年5.5パーセント以下に定められる日の前日までの期間(当該期間内に前条第2項の規定により第52条に規定する延滞金の割合を同項に規定する特例基準割合とする年に含まれる期間がある場合には、当該期間を除く。以下この項において「特例期間」という。)内(法人税法第75条の2第1項(同法第145条第1項において準用する場合を含む。))の規定により延長された法第321条の8第1項に規定する申告書の提出期限又は法人税法第81条の24第1項の規定により延長された法第321条の8第4項に規定する申告書の提出期限が当該年5.5パーセント以下に定められる日以後に到来することとなる市民税に係る申告基準日が特例期間内に到来する場合における当該市民税に係る第52条の規定による延滞金にあっては、当該年5.5パーセントを超えて定められる日から当該延長された申告書の提出期限までの期間内)は、特例期間内にその申告基準日の到来する市民税に係る第52条に規定する延滞金の年7.3パーセントの割合は、同条及び前条第2項の規定にかかわらず、当該年7.3パーセントの割合と当該申告基準日における当該商業手形の基準割引率のうち年5.5パーセントの割合を超える部分の割合を年0.25パーセントの割合で除して得た数を年0.73パーセントの割合に乗じて計算した割合とを合計した割合(当該合計した割合が年12.775パーセントの割合を超える場合には、年12.775パーセントの割合)とする。</p>	<p>(納期限の延長に係る延滞金の特例)</p> <p>第4条 当分の間、日本銀行法(平成9年法律第89号)第15条第1項(第1号に係る部分に限る。)の規定により定められる商業手形の基準割引率が年5.5パーセントを超えて定められる日からその後年5.5パーセント以下に定められる日の前日までの期間(当該期間内に前条第2項の規定により第52条に規定する延滞金の割合を同項に規定する特例基準割合とする年に含まれる期間がある場合には、当該期間を除く。以下この項において「特例期間」という。)内(法人税法第75条の2第1項(同法第144条の8において準用する場合を含む。))の規定により延長された法第321条の8第1項に規定する申告書の提出期限又は法人税法第81条の24第1項の規定により延長された法第321条の8第4項に規定する申告書の提出期限が当該年5.5パーセント以下に定められる日以後に到来することとなる市民税に係る申告基準日が特例期間内に到来する場合における当該市民税に係る第52条の規定による延滞金にあっては、当該年5.5パーセントを超えて定められる日から当該延長された申告書の提出期限までの期間内)は、特例期間内にその申告基準日の到来する市民税に係る第52条に規定する延滞金の年7.3パーセントの割合は、同条及び前条第2項の規定にかかわらず、当該年7.3パーセントの割合と当該申告基準日における当該商業手形の基準割引率のうち年5.5パーセントの割合を超える部分の割合を年0.25パーセントの割合で除して得た数を年0.73パーセントの割合に乗じて計算した割合とを合計した割合(当該合計した割合が年12.775パーセントの割合を超える場合には、年12.775パーセントの割合)とする。</p>

旧	新
2 略	2 略

## 議案第15号関係資料(3)

### 伊那市国民健康保険税条例新旧対照表

(傍線の部分は改正部分)

旧	新
<p>(国民健康保険税の減免)</p> <p>第27条 略</p> <p>2 前項の規定によって国民健康保険税の減免を受けようとする者は、<u>納期限前7日</u>までに国民健康保険税減免申請書を市長に提出しなければならない。</p> <p>3 略</p>	<p>(国民健康保険税の減免)</p> <p>第27条 略</p> <p>2 前項の規定によって国民健康保険税の減免を受けようとする者は、<u>納期限</u>までに国民健康保険税減免申請書を市長に提出しなければならない。</p> <p>3 略</p>

# 議案第16号関係資料

## 伊那市消費生活センター条例新旧対照表

(傍線の部分は改正部分)

旧	新
<p>(業務)</p> <p>第3条 伊那市消費生活センターは、次の業務を行うものとする。</p> <p>(1)～(4) 略</p> <p><u>(5)</u> 略</p>	<p>(業務)</p> <p>第3条 伊那市消費生活センターは、次の業務を行うものとする。</p> <p>(1)～(4) 略</p> <p><u>(5) 消費者安全の確保に関し、関係機関との連絡調整を行うこと。</u></p> <p><u>(6)</u> 略</p>

# 議案第19号関係資料

## 伊那市福祉医療費給付金条例新旧対照表

(傍線の部分は改正部分)

旧	新
<p>(定義)</p> <p>第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。</p> <p>(1) 子ども 出生の日から<u>満15歳</u>に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者をいう。</p> <p>(2)～(7) 略</p>	<p>(定義)</p> <p>第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。</p> <p>(1) 子ども 出生の日から<u>満18歳</u>に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者をいう。</p> <p>(2)～(7) 略</p>
<p>(給付金の支給額)</p> <p>第7条 給付金の支給額は、支給対象者が医療保険各法又は高齢者医療確保法の規定に基づく給付の対象となる療養の給付等を受けたときに、医療保険各法又は高齢者医療確保法の規定に基づき算定した費用額から次に掲げる額を控除した額とする。</p> <p>(1)～(7) 略</p> <p><u>(8) 略</u></p>	<p>(給付金の支給額)</p> <p>第7条 給付金の支給額は、支給対象者が医療保険各法又は高齢者医療確保法の規定に基づく給付の対象となる療養の給付等を受けたときに、医療保険各法又は高齢者医療確保法の規定に基づき算定した費用額から次に掲げる額を控除した額とする。</p> <p>(1)～(7) 略</p> <p><u>(8) 子ども(満15歳に達する日以後の最初の3月31日の翌日から満18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者に限る。)にあつては、通院に係る療養の給付等の額</u></p> <p><u>(9) 略</u></p>



## 議案第20号関係資料

### 伊那市指定地域密着型サービスの事業の運営等に関する基準を定める条例新旧対照表

(傍線の部分は改正部分)

旧	新
	<p><u>(地域密着型通所介護の基本方針)</u></p> <p><u>第11条の2 指定地域密着型サービスに該当する地域密着型通所介護（以下「指定地域密着型通所介護」という。）の事業は、要介護状態となった場合においても、その利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう生活機能の維持又は向上を目指し、必要な日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身の機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図るものでなければならない。</u></p>
	<p><u>(指定地域密着型通所介護の基本取扱方針)</u></p> <p><u>第11条の3 指定地域密着型通所介護は、利用者の要介護状態の軽減又は悪化の防止に資するよう、その目標を設定し、計画的に行われなければならない。</u></p> <p><u>2 指定地域密着型通所介護事業者は、自らその提供する指定地域密着型通所介護の質の評価を行い、常にその改善を図らなければならない。</u></p>
	<p><u>(指定地域密着型通所介護の具体的取扱方針)</u></p> <p><u>第11条の4 指定地域密着型通所介護の方針は、次に掲げるところによるものとする。</u></p> <p><u>(1) 指定地域密着型通所介護は、利用者が住み慣れた地域での生活を継続することができるよう、地域住民との交流や地域活動への参加を図りつつ、利用者の心身の状況を踏まえ、妥当適切に行うものとする。</u></p> <p><u>(2) 指定地域密着型通所介護は、利用者一人一人の人格を尊重し、利用者がそれぞれの役割を持って日常生活を送ることができるよう配慮して行うものとする。</u></p> <p><u>(3) 指定地域密着型通所介護の提供に当たっては、地域密着型通所介護計画に基づき、漫然かつ画一的にならないように、利用者の機能訓練及びその者が日常生活を営むことができるよう必要な援助を行うものとする。</u></p> <p><u>(4) 指定地域密着型通所介護従業者は、指定地域密着型通所介護の提供に当たって</u></p>

旧	新
	<p><u>は、懇切丁寧に行うことを旨とし、利用者又はその家族に対し、サービスの提供方法等について、理解しやすいように説明を行うものとする。</u></p> <p><u>(5) 指定地域密着型通所介護の提供に当たっては、介護技術の進歩に対応し、適切な介護技術をもってサービスの提供を行うものとする。</u></p> <p><u>(6) 指定地域密着型通所介護事業者は、常に利用者の心身の状況を的確に把握しつつ、相談援助等の生活指導、機能訓練その他必要なサービスを利用者の希望に添って適切に提供する。特に、認知症（法第5条の2に規定する認知症をいう。以下同じ。）である要介護者に対しては、必要に応じ、その特性に対応したサービスの提供ができる体制を整えるものとする。</u></p>
	<p><u>(指定療養通所介護の基本方針及び具体的取扱方針の趣旨)</u></p> <p><u>第11条の5 前3条の規定にかかわらず、指定療養通所介護（指定地域密着型通所介護であって、難病等を有する重度要介護者又はがん末期の者であって、サービス提供に当たり常時看護師による観察が必要なものを対象者とし、療養通所介護計画に基づき、入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話及び機能訓練を行うものをいう。以下同じ。）の事業の基本方針及び具体的取扱方針については、次条及び第11条の7に定めるところによる。</u></p>
	<p><u>(指定療養通所介護の基本方針)</u></p> <p><u>第11条の6 指定療養通所介護の事業は、要介護状態となった場合においても、その利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう生活機能の維持又は向上を目指し、必要な日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身の機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図るものでなければならない。</u></p> <p><u>2 指定療養通所介護の事業を行う者（以下「指定療養通所介護事業者」という。）は、指定療養通所介護の提供に当たっては、利用者の主治の医師及び当該利用者の利用している訪問看護事業者（指定訪問看護事業者又は健康保険法（大正11年法律第70号）第88条第1項に規定する指定訪問看護事業者をいう。以下同じ。）等との密接な連携に努めなければならない。</u></p>

旧	新
	<p>(指定療養通所介護の具体的取扱方針)</p> <p>第11条の7 <u>指定療養通所介護の方針は、次に掲げるところによるものとする。</u></p> <p>(1) <u>指定療養通所介護の提供に当たっては、療養通所介護計画に基づき、利用者の機能訓練及びその者が日常生活を営むことができるよう必要な援助を行うものとする。</u></p> <p>(2) <u>療養通所介護従業者は、指定療養通所介護の提供に当たっては、懇切丁寧に行うことを旨とし、利用者又はその家族に対し、サービスの提供方法等について、理解しやすいように説明を行うものとする。</u></p> <p>(3) <u>指定療養通所介護の提供に当たっては、介護技術の進歩に対応し、適切な介護技術をもってサービスの提供を行うものとする。</u></p> <p>(4) <u>指定療養通所介護事業者は、利用者の体調の変化等に応じた適切なサービスを提供できるよう、利用者の主治の医師や当該利用者の利用する訪問看護事業者等との密接な連携を図り、サービスの提供方法及び手順等についての情報の共有を十分に図るものとする。</u></p> <p>(5) <u>指定療養通所介護事業者は、常に利用者の心身の状況を的確に把握しつつ、相談援助等の生活指導、機能訓練その他必要なサービスを利用者の希望に添って適切に提供するものとする。</u></p>
<p>(認知症対応型通所介護の基本方針)</p> <p>第12条 指定地域密着型サービスに該当する認知症対応型通所介護（以下「指定認知症対応型通所介護」という。）の事業は、要介護状態となった場合においても、その認知症（<u>法第5条の2に規定する認知症をいう。以下同じ。</u>）である利用者（その者の認知症の原因となる疾患が急性の状態にある者を除く。以下同じ。）が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう生活機能の維持又は向上を目指し、必要な日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身の機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図るものでなければならない。</p>	<p>(認知症対応型通所介護の基本方針)</p> <p>第12条 指定地域密着型サービスに該当する認知症対応型通所介護（以下「指定認知症対応型通所介護」という。）の事業は、要介護状態となった場合においても、その認知症である利用者（その者の認知症の原因となる疾患が急性の状態にある者を除く。以下同じ。）が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう生活機能の維持又は向上を目指し、必要な日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身の機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図るものでなければならない。</p>
<p>(指定認知症対応型通所介護の基本取扱方針)</p> <p>第13条 略</p>	<p>(指定認知症対応型通所介護の基本取扱方針)</p> <p>第13条 略</p>

旧	新
<p>2 指定認知症対応型通所介護事業者は、自らその提供する指定認知症対応型通所介護の質の評価を行い、常にその改善を図らなければならない。</p>	<p>2 指定認知症対応型通所介護事業者 <u>(単独型・併設型指定認知症対応型通所介護事業者及び共用型指定認知症対応型通所介護事業者をいう。)</u> は、自らその提供する指定認知症対応型通所介護の質の評価を行い、常にその改善を図らなければならない。</p>
<p>(認知症対応型共同生活介護の基本方針) 第18条 指定地域密着型サービスに該当する認知症対応型共同生活介護（以下「指定認知症対応型共同生活介護」という。）の事業は、要介護者であって認知症であるものについて、共同生活住居（法第8条第19項に規定する共同生活を営むべき住居をいう。）において、家庭的な環境と地域住民との交流の下で入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるようにするものでなければならない。</p>	<p>(認知症対応型共同生活介護の基本方針) 第18条 指定地域密着型サービスに該当する認知症対応型共同生活介護（以下「指定認知症対応型共同生活介護」という。）の事業は、要介護者であって認知症であるものについて、共同生活住居（法第8条第20項に規定する共同生活を営むべき住居をいう。以下同じ。）において、家庭的な環境と地域住民との交流の下で入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるようにするものでなければならない。</p>
<p>(地域密着型特定施設入居者生活介護の基本方針) 第20条 指定地域密着型サービスに該当する地域密着型特定施設入居者生活介護（以下「指定地域密着型特定施設入居者生活介護」という。）の事業は、地域密着型特定施設サービス計画（法第8条第20項に規定する計画をいう。以下同じ。）に基づき、入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話、機能訓練及び療養上の世話を行うことにより、当該指定地域密着型特定施設入居者生活介護の提供を受ける入居者（以下次条において「利用者」という。）が指定地域密着型特定施設（同項に規定する地域密着型特定施設であって、当該指定地域密着型特定施設入居者生活介護の事業が行われるものをいう。）においてその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるようにするものでなければならない。 2 略</p>	<p>(地域密着型特定施設入居者生活介護の基本方針) 第20条 指定地域密着型サービスに該当する地域密着型特定施設入居者生活介護（以下「指定地域密着型特定施設入居者生活介護」という。）の事業は、地域密着型特定施設サービス計画（法第8条第21項に規定する計画をいう。以下同じ。）に基づき、入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話、機能訓練及び療養上の世話を行うことにより、当該指定地域密着型特定施設入居者生活介護の提供を受ける入居者（以下次条において「利用者」という。）が指定地域密着型特定施設（同項に規定する地域密着型特定施設であって、当該指定地域密着型特定施設入居者生活介護の事業が行われるものをいう。）においてその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるようにするものでなければならない。 2 略</p>
<p>(地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護の基本方針) 第22条 指定地域密着型サービスに該当する地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（以下「指定地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護」という。）の事業を行う地域密着型介護老人福祉施設（以下「指定地域密着型介護老人福祉施設」と</p>	<p>(地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護の基本方針) 第22条 指定地域密着型サービスに該当する地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（以下「指定地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護」という。）の事業を行う地域密着型介護老人福祉施設（以下「指定地域密着型介護老人福祉施設」と</p>

旧	新
<p>いう。)は、地域密着型施設サービス計画(法第8条第21項に規定する地域密着型施設サービス計画をいう。以下同じ。)に基づき、可能な限り、居宅における生活への復帰を念頭に置いて、入浴、排せつ、食事等の介護、相談及び援助、社会生活上の便宜の供与その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話を行うことにより、入所者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるようにすることを目指すものでなければならない。</p> <p>2～3 略</p>	<p>いう。)は、地域密着型施設サービス計画(法第8条第22項に規定する地域密着型施設サービス計画をいう。以下同じ。)に基づき、可能な限り、居宅における生活への復帰を念頭に置いて、入浴、排せつ、食事等の介護、相談及び援助、社会生活上の便宜の供与その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話を行うことにより、入所者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるようにすることを目指すものでなければならない。</p> <p>2～3 略</p>

# 議案第23号関係資料

## 伊那市林業振興施設条例新旧対照表

(傍線の部分は改正部分)

旧	新																																		
<p>(名称及び位置) 第2条 林業振興施設の名称及び位置は、次のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">名称</th> <th style="text-align: center;">位置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>林業総合センター</td> <td>伊那市東春近1604番地1</td> </tr> <tr> <td>協業活動拠点施設</td> <td>伊那市長谷非持1399番地1</td> </tr> <tr> <td>略</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	位置	林業総合センター	伊那市東春近1604番地1	協業活動拠点施設	伊那市長谷非持1399番地1	略		<p>(名称及び位置) 第2条 林業振興施設の名称及び位置は、次のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">名称</th> <th style="text-align: center;">位置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>協業活動拠点施設</td> <td>伊那市長谷非持1399番地1</td> </tr> <tr> <td>略</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	位置	協業活動拠点施設	伊那市長谷非持1399番地1	略																					
名称	位置																																		
林業総合センター	伊那市東春近1604番地1																																		
協業活動拠点施設	伊那市長谷非持1399番地1																																		
略																																			
名称	位置																																		
協業活動拠点施設	伊那市長谷非持1399番地1																																		
略																																			
<p>(使用料) 第11条 林業総合センター、協業活動拠点施設及び炭焼体験学習施設の利用者は、別表に定める使用料を納付しなければならない。 2 略</p>	<p>(使用料) 第11条 協業活動拠点施設及び炭焼体験学習施設の利用者は、別表に定める使用料を納付しなければならない。 2 略</p>																																		
<p>別表(第11条、第13条関係) (1) 林業総合センター使用料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th>午前</th> <th>午後</th> <th>夜間</th> <th>全日</th> </tr> <tr> <th>午前8時30分から正午まで</th> <th>正午から午後5時まで</th> <th>午後5時から午後10時まで</th> <th>午前8時30分から午後10時まで</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大会議室</td> <td style="text-align: center;">1,000円</td> <td style="text-align: center;">1,000円</td> <td style="text-align: center;">1,600円</td> <td style="text-align: center;">3,600円</td> </tr> <tr> <td>小会議室</td> <td style="text-align: center;">500円</td> <td style="text-align: center;">500円</td> <td style="text-align: center;">800円</td> <td style="text-align: center;">1,800円</td> </tr> <tr> <td>実技訓練室</td> <td style="text-align: center;">500円</td> <td style="text-align: center;">500円</td> <td style="text-align: center;">800円</td> <td style="text-align: center;">1,800円</td> </tr> <tr> <td>事務室</td> <td colspan="4">市長が別に定める額</td> </tr> <tr> <td>暖房器具</td> <td colspan="4">1時間(1台)につき200円</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 暖房器具の使用時間に1時間未満の端数があるときには、当該1時間未満の端数は、1時間とみなす。</p> <p>(2) 略 (3) 略</p>	区分	午前	午後	夜間	全日	午前8時30分から正午まで	正午から午後5時まで	午後5時から午後10時まで	午前8時30分から午後10時まで	大会議室	1,000円	1,000円	1,600円	3,600円	小会議室	500円	500円	800円	1,800円	実技訓練室	500円	500円	800円	1,800円	事務室	市長が別に定める額				暖房器具	1時間(1台)につき200円				<p>別表(第11条、第13条関係) (1) 略 (2) 略</p>
区分		午前	午後	夜間	全日																														
	午前8時30分から正午まで	正午から午後5時まで	午後5時から午後10時まで	午前8時30分から午後10時まで																															
大会議室	1,000円	1,000円	1,600円	3,600円																															
小会議室	500円	500円	800円	1,800円																															
実技訓練室	500円	500円	800円	1,800円																															
事務室	市長が別に定める額																																		
暖房器具	1時間(1台)につき200円																																		

旧	新
(4) 略	(3) 略

# 議案第24号関係資料

## 伊那市営住宅条例新旧対照表

(傍線の部分は改正部分)

旧						新					
別表第1 (第2条関係) 公営住宅一覧表						別表第1 (第2条関係) 公営住宅一覧表					
名称	位置	構造	1戸当たり住戸専用床面積	建設年度戸数		名称	位置	構造	1戸当たり住戸専用床面積	建設年度戸数	
略						略					
大萱団地	伊那市西箕輪7200番地33	簡平	31.57	昭和38年度 28戸		大萱団地	伊那市西箕輪7200番地33	簡平	31.57	昭和38年度 24戸	
略						略					
備考 略						備考 略					
別表第2 (第2条、第14条関係) その他の住宅一覧表						別表第2 (第2条、第14条関係) その他の住宅一覧表					
名称	位置	構造	1戸当たり住戸専用床面積	建設年度戸数	1戸当たり月額家賃	名称	位置	構造	1戸当たり住戸専用床面積	建設年度戸数	1戸当たり月額家賃
略						略					
御堂垣外住宅	伊那市高遠町藤沢3678番地	木造	101.70	平成13年度 2戸	25,000	御堂垣外住宅	伊那市高遠町藤沢3678番地	木造	101.70	平成13年度 2戸	25,000
	伊那市高遠町藤沢3692番地 1	木造	51.03	昭和45年度 2戸	10,000						
略						略					



# 議案第25号関係資料

## 伊那市消防団員等公務災害補償条例新旧対照表

(傍線の部分は改正部分)

旧	新						
<p>(異議申立て)</p> <p>第26条 市の行う非常勤消防団員等の死亡、負傷又は疾病が公務又は消防作業等に従事し、若しくは救急業務に協力し、又は応急措置の業務に従事したことによるものであるかどうかの認定、療養の方法、損害補償の金額の決定その他損害補償の実施について不服のある者は、市長に対して、<u>異議申立て</u>をすることができる。</p>	<p>(審査請求)</p> <p>第26条 市の行う非常勤消防団員等の死亡、負傷又は疾病が公務又は消防作業等に従事し、若しくは救急業務に協力し、又は応急措置の業務に従事したことによるものであるかどうかの認定、療養の方法、損害補償の金額の決定その他損害補償の実施について不服のある者は、市長に対して、<u>審査請求</u>をすることができる。</p>						
<p>附 則</p>	<p>附 則</p>						
<p>(他の法律による給与との調整)</p> <p>第5条 略</p> <p>2 年金たる損害補償を受ける権利を有する者が、当該年金たる損害補償の事由となった障害又は死亡について次の表の左欄に掲げる年金たる損害補償の種類に応じ同表の中欄に掲げる法律による年金たる給付の支給を受ける場合（前項に規定する場合を除く。）には、当分の間、この条例の規定にかかわらず、この条例の規定（第19条の2を除く。）による年金たる損害補償の額に、同表の左欄に掲げる当該年金たる損害補償の種類に応じ同表の中欄に掲げる当該法律による年金たる給付ごとに同表の右欄に掲げる率を乗じて得た額（その額が当該年金たる損害補償の額から当該年金たる損害補償の事由となった障害又は死亡について支給される同表の中欄に掲げる当該法律による年金たる給付の額を控除した残額を下回る場合には、当該残額）を支給し、その額に50円未満の端数があるときはこれを切り捨て、50円以上100円未満の端数があるときはこれを100円に切り上げる。</p>	<p>(他の法律による給与との調整)</p> <p>第5条 略</p> <p>2 年金たる損害補償を受ける権利を有する者が、当該年金たる損害補償の事由となった障害又は死亡について次の表の左欄に掲げる年金たる損害補償の種類に応じ同表の中欄に掲げる法律による年金たる給付の支給を受ける場合（前項に規定する場合を除く。）には、当分の間、この条例の規定にかかわらず、この条例の規定（第19条の2を除く。）による年金たる損害補償の額に、同表の左欄に掲げる当該年金たる損害補償の種類に応じ同表の中欄に掲げる当該法律による年金たる給付ごとに同表の右欄に掲げる率を乗じて得た額（その額が当該年金たる損害補償の額から当該年金たる損害補償の事由となった障害又は死亡について支給される同表の中欄に掲げる当該法律による年金たる給付の額を控除した残額を下回る場合には、当該残額）を支給し、その額に50円未満の端数があるときはこれを切り捨て、50円以上100円未満の端数があるときはこれを100円に切り上げる。</p>						
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="116 1236 340 1444">1 傷病補償年金（第18条の2に規定する公務上の災害に係るものを除く。）</td> <td data-bbox="344 1236 929 1444">1 障害厚生年金等 略</td> <td data-bbox="934 1236 1097 1444"><u>0.86</u></td> </tr> </table>	1 傷病補償年金（第18条の2に規定する公務上の災害に係るものを除く。）	1 障害厚生年金等 略	<u>0.86</u>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1151 1236 1375 1444">1 傷病補償年金（第18条の2に規定する公務上の災害に係るものを除く。）</td> <td data-bbox="1379 1236 1964 1444">1 障害厚生年金等 略</td> <td data-bbox="1968 1236 2132 1444"><u>0.88</u></td> </tr> </table>	1 傷病補償年金（第18条の2に規定する公務上の災害に係るものを除く。）	1 障害厚生年金等 略	<u>0.88</u>
1 傷病補償年金（第18条の2に規定する公務上の災害に係るものを除く。）	1 障害厚生年金等 略	<u>0.86</u>					
1 傷病補償年金（第18条の2に規定する公務上の災害に係るものを除く。）	1 障害厚生年金等 略	<u>0.88</u>					

旧			新		
2 傷病補償年金（第18条の2に規定する公務上の災害に係るものに限る。）	1 障害厚生年金等	0.91（第1級又は第2級の傷病等級に該当する障害に係る傷病補償年金にあつては、 <u>0.90</u> ）	2 傷病補償年金（第18条の2に規定する公務上の災害に係るものに限る。）	1 障害厚生年金等	0.92（第1級の傷病等級に該当する障害に係る傷病補償年金にあつては、 <u>0.91</u> ）
略			略		
3～4 略			3～4 略		
5 休業補償を受ける権利を有する者が、同一の事由について次の表の左欄に掲げる法律による年金たる給付の支給を受ける場合には、当分の間、第8条の規定にかかわらず、同条の規定による休業補償の額に、同表の左欄に掲げる当該法律による年金たる給付の種類に応じ同表の右欄に掲げる率を乗じて得た額（その額が当該休業補償の額から同一の事由について支給される当該法律による年金たる給付の額（当該法律による年金たる給付の数が2である場合にあつては、その合計額）を365で除して得た額を控除した残額を下回る場合には、当該残額）を支給する。			5 休業補償を受ける権利を有する者が、同一の事由について次の表の左欄に掲げる法律による年金たる給付の支給を受ける場合には、当分の間、第8条の規定にかかわらず、同条の規定による休業補償の額に、同表の左欄に掲げる当該法律による年金たる給付の種類に応じ同表の右欄に掲げる率を乗じて得た額（その額が当該休業補償の額から同一の事由について支給される当該法律による年金たる給付の額（当該法律による年金たる給付の数が2である場合にあつては、その合計額）を365で除して得た額を控除した残額を下回る場合には、当該残額）を支給する。		
略			略		
障害厚生年金等（当該損害補償の事由となった障害について障害基礎年金が支給される場合を除く。）		<u>0.86</u>	障害厚生年金等（当該損害補償の事由となった障害について障害基礎年金が支給される場合を除く。）		<u>0.88</u>
略			略		
6～7 略			6～7 略		